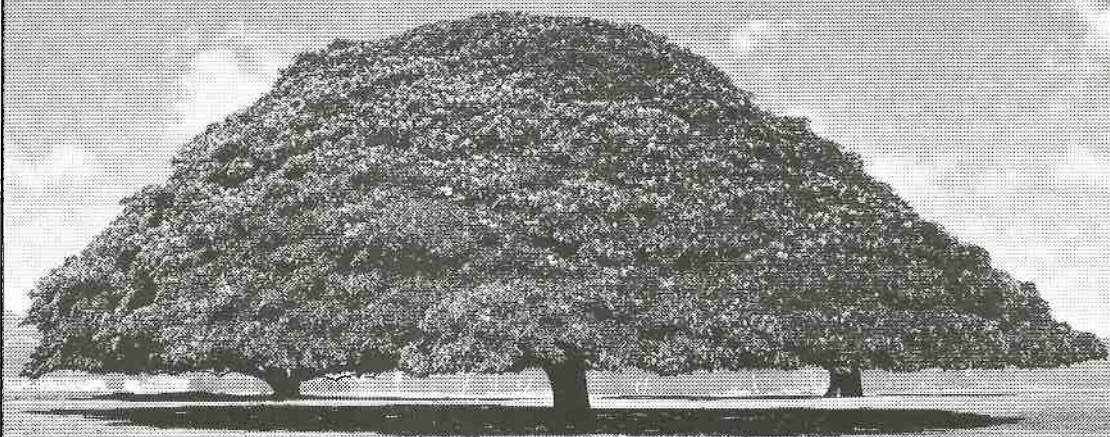


 **HITACHI**
— 技術の日立 —



最先端の技術を使って
暮らしに新しい便利さや楽しさを
ビジネスに創造性や高い生産性を実現すること。
それが、人と技術の理想をめざす
日立の「インターフェイス」の願いです。

Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。

第14回日本リーグ

湧永製薬(男子)

大崎電気(女子)が

抜き出た強さを見せて制する

第14回日本リーグの後期は、10月5日まで、全国各地の会場で開催された。

その結果、男子は湧永製薬が9勝1分で昨年の雪辱を果たして4回目の優勝を飾った。一方の女子は大崎電気が抜き出た強さを見せ、10戦全勝でリーグ3連覇を飾った。

男子

◇10月8日(日)
富山総合体育館

日新製鋼22 [157-113] 21大崎電気

〔戦評〕前半、大崎が宮下、首藤の大砲コンビで9得点をあげる活躍で主導権を握った。

しかし、後半日新は積極的に前に出て大砲を押え、速攻を中心に

得000217022070
崎辺内岡田藤田本斐田下住
〔大渡矢松大武首中山甲菅宮魚

G K F P (審・阿部橋)

新田川山木斐井野田田中村
得005640300103
〔日森字武西高甲藤日堀池野木

22 (2) P T (2) 21

追い上げて、残り3分に高木のミドルシュートで同点に追いついた。

28分、大崎・宮下の得点で突き放したかに見えたが、29分日新・藤井のポストで同点に、そして残り3秒で武田の劇的なカットインシュートが決まり、日新が逆転勝利を取めた。

◇10月8日(日)
岡山県営体育館

湧永製薬28 [1315-1011] 21大同特殊鋼

〔戦評〕前半開始後、大同が明石のシュートなどでリード。湧永も

すぐに追いついて逆転、大同も中盤再び同点と湧永が一進一退の展開。その後、湧永が奥田のサイドシュートなどで15-11とリードして前半を終了。

後半に入っても大同がよく粘りを見せて、一進一退のゲーム展開を見せたが、GKを中心に固い守りを見せた湧永がリードを守って逃げ切った。

得003161080020
同吉 中藤村生 石井木藤萬
〔大秋 田内高朝 明河植佐阿

G K F P (審・北原)

〔湧永〕藤巻原村田井沢取塚田原
得005344050034
〔徐 井酒河玉堀新長荷鎌奥楯

◇10月8日(日)
佐久市総合体育館

本田技研 32 [1517-111] 18三陽商会

〔戦評〕本田が立木のロング、山村、真砂のサイドで着実に得点、三陽GK高橋も懸命にキーピングするも、ほとんどノーマークのシ

ュートのため前半で大量リードを許した。

後半に入っても、本田の厚いディフェンスとGK橋本の再三にわたる好キーピングに阻まれ、三陽は思うように得点が伸びず敗退した。

得0022401054020
陽川 橋川島口坪川口田村藤
〔三宇高浜飯田大砂山浜河近 関

G K F P (審・加藤)

本木本砂島木上藤谷口松本村
得0033813331116
〔高橋真福立尾内栗田平山山

◇10月10日(火)
秋田・湯沢高校体育館

大同特殊鋼 26 [1016-149] 23三陽商会

〔戦評〕前半、大同・明石、三

陽・飯嶋のロングが決まり、互角のすべりだしたが、5分頃から大同の4連続得点が流れを決め、主導権を握った。

後半、三陽GK宇田川の好守により大同を苦しめたが、今一歩おぼやなかった。

得0048000422030
陽川 橋川島口坪川口田村藤
〔三宇高浜飯田大砂山浜河近 関

G K F P (審・菅野)

同吉 中藤村生 石井木藤萬
得005035080050
〔秋 田内高朝 明河植佐阿

◇10月15日(日)
徳島市立体育館

湧永製薬27 [1512-1310] 23大崎電気

〔戦評〕前半、確実に湧永が得点差を開く一方であったが、大崎も前半終了間際5連続得点をあげて2点差として折り返した。

得000028220252
崎辺内岡田藤田本斐田下住
〔大渡矢松大武首中山甲菅宮魚

G K F P (審・井上)

〔湧永〕藤巻原村田井沢取塚田原
得001038400020000
〔徐 井酒河玉堀新長荷鎌奥楯

27 (1) P T (2) 23

9-9の同点として前半を折り返した。

後半もほぼ互角の立ち上がりであったが、大同は中盤、日新PTをGKが阻むなどの好守を見せてじりじりとリードを奪い、3点差をつけて逃げ切った。

得0023410003122
新田川田山木斐井野田田中村
日森宇武西高甲藤日堀池野木

G K F P (審・中山) 大出
同吉 中藤村生 石井木藤萬
大林 田内高朝 畑 明河植佐阿
得01336200500010

◇10月29日(日)
大分県立総合体育館

本田技研 鹿 21 (1011 | 812) 20大同特殊鋼

〔戦評〕本田が平松の速攻でスタートしたが、大同は朝生、明石、田中、佐藤らのシュートで4点を連取、ゲームをリードする。本田が内藤、立木のロング、真砂のサイドで追いかけて、大同が朝生、内藤のポストで逃げるという展開。18分、本田が平松のポストで8-8の同点に追いつき、以後一進一退の激しい展開。大同が明石のロングで12-11と1点をリードして前半を終了。

後半はスピーディな速攻の攻め合いとなるが、大同・秋吉、本

得0032060700000
同吉 中藤村生 石井木藤萬
大林 田内高朝 畑 明河植佐阿

G K F P (審・大宮) 切通

本田 木本砂島木上藤屋口松本村
得00303050021222006

田・橋本の両GKの好守で盛り上がりを見せる。終始大同のリードの展開で進んだが、残り8分、本田は真砂のサイドで同点に追いつく。一進一退の激しい攻防が続いたが、残り1分、本田・山村が回り込んで決め、逆転勝利を収めた。

◇10月29日(日)
松山市コミュニティ体育館

湧永製菓 24 (915 | 913) 22日新製鋼

〔戦評〕前半、日新は武田のミドル、湧永は速攻、サイドなどで一進一退の攻防が続いたが、日新は湧永のエース玉村に対して厚いデ

得00448112000114
新田川田山木斐井野田田中村
日森宇武西高甲藤日堀池野木

G K F P (審・岡村) 根
永藤 藤巻原村田井川沢取田原
得006444400011440

24 (1) P T

イフエンスを敷く一方、速攻によって得点を重ね、リードを広げる。前半残り10分を切ってから日新の足が止まり、湧永が堀田の速攻、玉村のロングなどで連続得点をあげて逆転、2点差で折り返す。

後半、湧永はディフェンスを固める一方、酒巻、奥田のポストでリードを広げる。なかば過ぎから日新は西山の速攻、ロングなどで追い上げたが、一歩及ばなかった。

◇10月29日(日)
岩手県営体育館

大崎電気 35 (1916 | 128) 20三陽商会

〔戦評〕試合は前半から終始大崎ベースの展開となる。三陽は大崎の堅いディフェンスを攻めあぐみなかなか得点を伸ばすことができない。逆に大崎は多彩な攻撃を見せて着々と加点、前半で16-8と大差をつけた。

三陽も後半に入って懸命の反撃を試みるが、大崎は攻撃の手をゆるめず、大量得点で快勝した。

得000350002640000
陽田橋川島口坪川口田原藤
三吉高浜飯田大砂山浜吉近 関

G K F P (審・小友) 藤
崎辺内岡田藤田本田谷馬下
得0000177401168

35 (1) P T

◇11月4日(土)
四日市市体育館

湧永製菓 20 (1010 | 109) 19本田技研 鹿

〔戦評〕本田が、立木のシュートで先制したものの湧永は速い攻撃で10分には6-3とリードを奪う。本田もその後よく追い上げ、25分には8-8の同点とし、結局10-9と1点差で前半を折り返す。

後半に入って、湧永は多彩な攻撃で得点、6分には16-11とリードを広げる。本田はGKに橋本の再三にわたる好守で勢いに乗り、22分には17-17と追いつき、25分には山村のシュートでいったんはリードしたが、湧永が直後に追いつき、28分に奥田が決勝のゴールを決めて辛くも粘る本田をふり切った。

得004040140105
本木本砂島木上藤屋口松本村
高橋真福立尾内粟田平山山

G K F P (審・岩井) 永
永藤 藤巻原村田井川沢取田原
得0035522000133110

◇11月4日(土)
岐阜県民体育館

日新製鋼 31 (1417 | 118) 19三陽商会

一瞬のきらめきと
積極果敢な
チャレンジャー

誰もいないグラウンド、音のない体育館。そこにスポーツという魔法がかかると、一瞬のうちに興奮のつばと化してしまう。

セノーも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。

日本ハンドボール協会検定工場
Senoh®
本社/東京都千代田区神田司町2-7 ☎(03)292-5411



酒巻・酒巻のジャンプシュート

【最終順位】

リードを広げて勝利を飾った。

- ①湧永製菓（9勝1分）
- ②本田技研鈴鹿（6勝2分2敗）
- ③日新製鋼（5勝1分4敗）
- ④大崎電気（4勝1分5敗）
- ⑤大同特殊鋼（3勝1分6敗）
- ⑥三陽商会（10敗）

個人表彰

- ▼ベストプレイヤー賞
GK 橋本 行弘（本田）
FP 玉村 健次（湧永）
- 西山 清（日新）
- 首藤 信一（大崎）
- 高村 誠一（大同）
- 酒巻 誠治（湧永）
- 宮下 和広（大崎）

- ▼最優秀監督賞
服部 秀人（湧永）
- ▼最高殊勳選手賞
玉村 健次（湧永）
- ▼得点王
玉村 健次（湧永）
- ▼フィールドゴール賞
立木 浩二（本田）
- ▼最高得点率賞
栗屋 敏則（本田）
- ▼ペナルティ得点賞
濱川 康一（三陽）
- ▼ペナルティ獲得賞
甲斐 幸平（日新）
- 高村 誠一（大同）
- ▼新人賞
宇田川竜也（日新）

女子

◇10月7日（土）
熊本県総合体育館

大和銀行 28 (1513 | 139) 22 立石電機
山 鹿

〔戦評〕開始早々、大和は速い攻撃で巽川、藤本らが立て続けに得点、たちまち4-1。立石もすぐさま反撃、比嘉の活躍で7分過ぎに4-4の同点に追いつく。その後一進一退の点の取り合いが続く17分過ぎに大和が8-7と1点リード。そのまま攻撃スピードに上回る大和が前半を13-9と4点リードして折り返す。

後半1分、立石は山内が退場。5分間双方無得点が続く。8分過ぎに再び山内が退場。その間に大和・上村が決めて16-11。立石も野崎のステップシュートなどで反撃、20分過ぎには21-19と2点差にまで詰め寄る。しかし、立石の反撃もここまで、大和・巽川の口

◇10月8日（日）
岡山県営体育館

大崎電気 38 (1919 | 812) 20 ジャスコ

〔戦評〕前半立ち上がりから大崎が攻守ともに圧倒、着々と加点して19-12とリードを奪って前半を折り返す。

後半に入っても、大崎は金、尹の両ポイントゲッターがすばらしい得点力をみせて着々と得点を重ね、ジャスコも川井のサイドなどで粘りを見せたが、得点力に差があつて及ばなかった。

得005204401013
田林木田石井田出系田井王

得0003333011609
大佐森藤前梅江鷲野金尹福

◇10月8日（日）
佐久市総合体育館

日本 19 (10 | 11) 19 シヤト
ビクター 19 (9 | 11) 19 レーゼ

得0054400403030	陽川橋川島口坪川口田原藤
得005652120226	新日谷田川田山木斐井野田田中村
31 (2)	PT (5)

得005361050100	同吉中藤村生畑石木藤取萬
得00000250054428	大渡矢松大武首中山甲香相宮
30 (1)	PT (0)

得001114701313	石川島田内山津嶋本藤村田嘉
得0025445361020	大岡岡丸鈴葉上小藤渡木松瀬
28 (3)	PT (0)

得001114701313	立前川横山中武野橋斉石古比
得0025445361020	見田田木川村池本辺瀬田川
28 (3)	PT (0)

得001114701313	木片田井川原口宮田金井
得0003333011609	大佐森藤前梅江鷲野金尹福
38 (2)	PT (2)

開した。

ロング、速攻と多彩な攻撃を見せるビクターに対し、ポストをかためた攻撃のシャトレゼが共に一歩も譲らぬ大接戦を見せた。残り3分まで1点をリードしていたビクターに退場者が出て、PTを決めたシャトレゼが同点に追いつき結局双方ともに譲らぬまま19で引き分けた。

得007320020230
口田田川條松田藤岡内村松
日小山長枝下平太工永山中濱

G K F P (審・金森) 八日市屋

PT (3) 19

得00110500039000
山藤松崎道沢沼林寺岸田田
丸工小島海松黒小山成鶴

◇10月15日 徳島市立体育館

大崎電気35 (1817 | 815) 23 大和銀行

得0014445051030
和見田木川村池本辺瀬田川
増築丸鈴袋上小藤渡木松瀬

G K F P (審・竹野) 村中

PT (3) 23

得0044445047070
崎木片井川原口宮田
大佐宗藤前梅江鷺野 福井尹田

PT (4) 35

撃展開を見せ、互いに激しい得点の奪い合いとなった。大崎は、大和の健闘の前に粗い攻撃が目立ち前半終了間際にやっと連続得点して2点をリードして折り返した。しかし、後半に入ると地方に勝る大崎が着々と加点、健闘を見せていた大和も力をつけた。

◇10月15日(日) 清水市営体育館

日 本 ビクター 27 (1314 | 812) 20 ジャスコ

〔戦評〕ビクターは山之内の目のさめるようなロングシュートとその直後のPTで順調なすべり出しかと思われたが、ジャスコもGK小深田の好守をきっかけにすぐに反撃に転じ、スピーディな持ち味を發揮して好ゲームとなった。その後、ビクター・武藤欠場の影響のキーポイントを握る長田が要所のPTを確実に決め、ゲームの流れをコントロールし前半を終了。後半に入り、ジャスコはビクターの長田にマンツーマン・ディフ

得00441238000002
立石川島内山津嶋本藤村田嘉
前川横山中武野橋齊石古比

G K F P (審・板倉) 本

PT (4) 20

得00125202311110
口田田川條松田藤岡内村松
日小山長枝下平太工永山中小

PT (5) 27

エンスをとるが、ビクターは枝川らがポスト、サイドから決め、ジャスコは得点差を詰めることができなかった。

◇10月15日(日) 山梨・緑ヶ丘公園体育館

立石電機 29 (1514 | 612) 18 シャト 山 鹿 29 レーゼ

〔戦評〕前半立ち上がりから両チームとも動きが良く、点の取り合いのシーソーゲームとなったが、ベナルティ、コンビプレーなどで確実に得点を重ねた立石が2点リードして前半を終る。後半に入ると、シャトレゼは攻めあぐみ、オーバーステップなどのミスが目立ち、逆に立石は相手のミスにつけこんで速攻を連発15分までに9点差をつけて勝敗を決定づけた。

得00220220055111
山藤松崎道沢沼林寺岸友田
丸工小島海松黒小山小鶴

G K F P (審・後藤) 島田

PT (3) 18

得00110567011117
立石川島内山津嶋本藤村田嘉
前川横山中武野橋齊石古比

◇10月21日(土) 岩井市総合体育館

大崎電気32 (1517 | 157) 22 日 本 ビクター

〔戦評〕前半開始直後、山之内の得点でビクターは好スタートを切ったが、大崎の猛攻により大量リードを許した。特に大崎・金のゲームメーカーと得点が光った。後半、ビクターは大崎の優勝を阻むべく速攻で得点したが、大崎も意地を見せて猛攻、激しい試合展開を見せ好ゲームとなった。結局、総合的に勝る大崎が前半のリードを保って逃げ切り、3年連続5度目の優勝を決めた。

得0010220400130
口田田川條松田藤岡内村松
日小山長枝下平太工永山中小

G K F P (審・小笠原) 浜田

PT (6) 22

得0044810116080
崎木片井川原口宮田
大佐宗藤前梅江鷺野 福井尹田

◇10月22日(日) 群馬・富岡高校体育館

大和銀行21 (129 | 106) 16 シャト レーゼ

〔戦評〕前半立ち上がり、シャトレゼ小松のカットイン、大和は藤本のサイドシュートで1-1とする。両チームともGK、ディフェンスの好守でなかなか得点があげられず、大和に2点目が入ったのは11分過ぎ。両チームともシュートが決まらず苦しい戦いとなったが、9-6と大和が3点リード



打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きなだけやっているうちに、ここまで来た。
面白いなあ、くやしいなあ、うれいなど言っているうちに、ここにいた。
ボール1つこあれば、夢になれるボクたちは、きっと天下無双の幸せ者なんだ、と思います。

Tango molten

HSH3AD タンゴ3号 ¥6,000
●天然皮革 ●最高級品・手縫い
日本リーグ男子試合球

株式会社 モルテン molten
東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 〒130 ☎03-625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノ・USA・チャセドルフWG

して折り返す。

後半、大和が上村のサイドシュートで10-6とするが、シャトレ1-2点差とする。その後互いに点を取り合い一進一退の展開を見せたが、終盤大和がサイド、速攻で得点をあげてシャトレ1-2点を突き放した。

得003042300400
山藤松崎道沢沼林寺沢田
[シャ]丸工小島海松黒小山野鶴

G K F P [審・田村]

見田木川村池本辺瀬田川
[大]増築丸鈴袋上小藤渡木松瀬
得004316230020

◇10月22日(日)

京都・西京極体育館

立石電機 22 [1012-19] 18 ジャスコ

〔戦評〕開始早々、立石・中山のサイド、武津のロングで先行、10分過ぎには6-3で立石リードの中、互いにスピーディーな攻守を展開する。その後は両GKの好守もあり一進一退が続くが、立石の走りややや優位になり3点差で後半へ。

後半開始、ジャスコ・川井のカットインで始まり、ジャスコは5分、13分の立石2回の退場の間に同点とする。しかし、立石は野嶋

のブライインド、比嘉のPTなどで再び突き放す。ジャスコも王のサイドで粘ったが、立石は終盤パスカットからの速攻、カットインでダメ押しをしてジャスコを突き放した。

得0042212400104
田林木田石井田出系田井
[ス]深々々々々々々々々々々々々々

G K F P [審・前川]

川島田内山津嶋本藤村田嘉
[立]前川横山中武野橋斉石古比
得000117400504

◇10月29日(日)

松山市コミュニティ体育館

大和銀行 23 [1112-98] 17 ジャスコ

〔戦評〕前半開始後は両チームとも動きが固く、またジャスコGK小深田の好守もあり、5分過ぎまで両チームとも無得点が続く。5分過ぎの大和のPTからようやく得点が動きはじめ、大和・丸田のロング、ジャスコの速攻で一進一退の展開が続いたが、ロングの決定力に勝る大和が12-8とリードして前半を終了。

後半に入っても一進一退の攻防が続いたが、なかば過ぎ、大和の足が止まったところをジャスコが追い上げて2点差まで詰め寄る。しかし、ここでジャスコにPTの

失敗が出て再び大和がリズムを取り戻し、23-17で勝利を飾った。

得0033413000003
田林木田石井田出系田井
[ス]深々々々々々々々々々々々々々

G K F P [審・中本]

見田木川村池本辺瀬田川
[大]増築丸鈴袋上小藤渡木松瀬
得0066512210020

◇10月29日(日)

大分県立総合体育館

立石電機 24 [1212-137] 20 日 本

〔戦評〕ビクター・下篠、立石・武津のロングでゲームが始まる。前半一進一退の展開を見せたが、立石が、ポスト、ロングなどでじりじりとリードを広げ、12-7と5点をリードして前半を終了。後半のすべり出しも立石が良くリードを広げたが、中盤ビクターが激しく追い上げ、残り10分には

得007070201210
日口田田川條松田藤岡内村松
[日]小山長枝下平太工永山中小
G K F P [審・森山]

2点差としたが、立石が比嘉、武津のシュートで突き放して逃げ切った。

◇10月29日(日)

岩手県営体育館

大崎電気 35 [1619-1516] 31 シャト

〔戦評〕前半立ち上がりから両チームとも激しい点の奪い合いとなった。ほぼ一進一退の展開を見せたが、得点力に勝る大崎が3点をリードして前半を終了した。

後半に入って、シャトレ1-2点差、小松らのがんばりでほぼ互角の展開を見せたが、前半のリードを保った大崎が逃げ切った。

得0084600021811
山藤松崎道沢沼林寺原岸友田
[シャ]丸工小海松黒小小江山小成

G K F P [審・増田]

木片井川原口宮田 金井中
[大]佐宗藤前梅江鷲野 福尹田
得101443311102990

◇11月4日(土)

四日市市体育館

ジャスコ 15 [917-15] 12 シャト

〔戦評〕前半20分過ぎまで6-5とシャトレ1-2が1点リードしていたが、ジャスコが3連続得点をして逆転、堅いディフェンスとGK小深田の好守により9-7と2



■料金(税込)
シングルA.....6,690円
シングルB.....7,100円
ツイン・ダブル 11,330円
トリプル.....14,630円



名古屋シャンピアホテル

〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858
●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分



大阪シャンピアホテル

〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151
●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪三軒からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から船まで徒歩12分

- 赤坂シャンピアホテル ●青山シャンピアホテル ●大阪シャンピアホテル ●防府シャンピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国・慶州(ケアンジュ市) 東京事務所 ☎03-566-7571
- ★予約センター
東京予約センター ☎03(583)1001
名古屋予約センター ☎052(203)5489
- 大阪予約センター ☎06(312)1751
北海道予約センター<札幌> ☎011(232)3731
東北予約センター<仙台> ☎022(224)0078
- 北陸予約センター<金沢> ☎0762(40)0890
防府予約センター ☎0835(21)6601
九州予約センター ☎092(714)3581

点をリードして前半を終了した。後半、シャトレレーゼも小松のロングなどで1点差まで追い上げたが、ジャスコは川井の速攻により逃げ切った。

得0060101130000
山藤松崎道沢林岸友沢侯
シャ丸工小島海松小山小野小

GK F P (番・小 山)

得005012300103
小林木田石井田出糸田井
深々々々々々々々々々々々々々々々
小小小佐常川池東寿福今王

◇11月4日(土)
岐阜県民体育館

ピクター 23 (1211 | 1310) 23 大和銀行

〔戦評〕立ち上がり、いきなり山之内のロングで先行したピクターは速攻を連発し、9分まで7-2とリードする。しかし、セット力に勝る大和は落ち着を取り戻し、

丸田のロング、上村のポスト、カッティンなどで追い上げ、前半を11-10とピクターの1点リードで終了。

後半に入ると、両チームとも激しい攻防を見せ、22分まで6度同点となる。ここから大和は丸田のロング、藤本のカッティンで2点差とし逃げ切るかと思われたが、ピクターは28分渡辺のポストで1点差、残り2秒、相手チャージから得たボールを山之内が速攻からロングを打ち込み、劇的な引き分けに持ち込む。

得0055243211000
和見田木川村池本辺瀬田川

〔大増築丸鈴襲上小藤渡木松瀬

得0081431042200
日小山長枝下太工永山中浜小

23 (4) P T (3) 23

◇11月5日(日)
愛知・枇杷島体育館

大崎電気 34 (1816 | 14) 23 立石電機

〔戦評〕リーグ完全優勝を狙う大崎は、前半立ち上がりより全員気合いが入り、尹のロング、金のコントロールパスによるポスト、サイドシュートで得点を重ねた。対する立石は、野嶋のロングで対抗するが、大崎の高いディフェンスに阻まれ、16-9と大きくリードを奪われて前半を折り返す。

後半に入っても、大崎は高さを利用してダイナミックな攻撃で得点し、リードを広げる。立石も野嶋のロングなどで追いかけたが、前半の点差を詰めるまでには至らなかった。

これで大崎は10戦全勝で完全優勝を果たした。

得000112613108
石川島田内山津嶋本藤村田嘉

〔立前川横山中武野橋斉石古比

得0044542019180
大佐宗藤前梅江鷺野福尹田

34 (5) P T (3) 23

〔最終順位〕

- ①大崎電気(10勝)
 - ②大和銀行(6勝1分3敗)
 - ③立石電機山鹿(5勝5敗)
 - ④日本ピクター(4勝2分4敗)
 - ⑤ジャスコ(3勝7敗)
 - ⑥シャトレレーゼ(1分9敗)
- ※3、4位は同点チーム間の得失点差による。

〈個人表彰〉

- ▼ベストプレイヤー賞
GK 小深田由紀子(ジャ)
- F P 金 玉花(大崎)
- 尹 乘順(大崎)
- 丸田 紀子(大和)
- 長田 友子(ピクター)
- 比嘉 晴美(立石)
- 巽川亜由美(大和)
- ▼最優秀監督賞
李 相玉(大崎)
- ▼最高殊勲選手賞
金 玉花(大崎)
- ▼得点王
金 玉花(大崎) 96点
- ▼フィールドゴール賞
金 玉花(大崎) 93点
- ▼最高得点率賞
梅原 直美(大崎) 0・695
- ▼ペナルティー得点賞
長田 友子(ピクター) 33点
- ▼ペナルティー獲得賞
石田真由美(ジャ) 14回
- ▼新人賞
小松 晃子(シャト)



大崎のゴールを守る宗片

Châteraisé

召しませ自然。

シャトレレーゼのお菓子は山梨育ち。日本の果実郷と極上の酪農地帯です。澄んだ空気と豊かな自然を、満載しています。

そして、日本中をのびのびと笑顔でみたさそうとシャトレレーゼのフレッシュバター、ソフトボール部ともども、21世紀に向って、さらに大きく飛躍しようとしています。

株式会社シャトレレーゼ

山梨県東八代郡中道町下菅根3440-1 〒400-15
電話(0552)66-5151(大代) FAX(0552)66-5156

第5回(女子第2回)アジア選手権大会報告

男子、見事世界選手権出場権を獲得

第5回(女子第2回)アジア選手権大会は、8月20日から29日まで中国・北京で開催された。

男子は、宿敵・韓国には惜しくも敗れたが、クウェートには快勝、第2位となつて、見事世界選手権の出場権を獲得した。一方女子は、ライバル韓国、中国戦ともに大熱戦を演じたが、惜しくも3位に終わった。

男子

▼予選リーグA組

クウェート 22 (9 | 13 | 10 | 8) 18 中 国

クウェート 26 (12 | 14 | 12 | 8) 20 イラン

中 国 32 (15 | 17 | 12 | 7) 19 イラン

〔順位〕①クウェート②中国③イラン

▼予選リーグB組

日本 33 (16 | 17 | 7 | 13) 20 台湾

〔対台湾〕 GK FP PT (5)

〔日本〕 内本口村下木巻村藤藤村山
日 矢橋田玉宮立酒山首齊高中
得 0 0 0 7 6 1 1 3 10 0 4 1

日 本 32 (20 | 12 | 8 | 7) 15 サウジ アラビア

サウジ アラビア 28 (17 | 11 | 12 | 13) 25 台湾

〔順位〕①日本②サウジアラビア③台湾

▼予選リーグC組

韓国 32 (17 | 15 | 9 | 10) 19 カタール

韓国 47 (24 | 23 | 4 | 4) 8 香港

カタール 30 (18 | 12 | 5 | 3) 8 香港

〔順位〕①韓国②カタール③香港

〔対サウジ〕 GK FP

〔日本〕 本橋口村下木巻原村藤藤村
日 橋高田玉宮立酒河山首齊高
得 0 0 2 1 2 3 1 2 6 4 0 1

韓国 37 (17 | 20 | 18 | 12) 30 中国

日本 34 (19 | 15 | 8 | 7) 15 カタール

〔対韓国〕 GK FP

〔日本〕 内本口村下木巻原村藤藤村山
日 橋高田玉宮立酒河山首齊高中
得 0 0 0 9 2 4 1 3 8 2 2 3 34

クウェート 22 (11 | 11 | 11 | 10) 21 サウジ アラビア

▼7、9位決定リーグ

台湾 32 (17 | 15 | 14 | 14) 28 イラン

台湾 44 (22 | 22 | 7 | 9) 16 香港

イラン 37 (17 | 20 | 5 | 8) 13 香港

〔順位〕⑦台湾⑧イラン⑨香港

中国 28 (15 | 13 | 10 | 4) 14 カタール

中国 30 (16 | 14 | 9 | 8) 17 サウジ アラビア

サウジ アラビア 22 (14 | 8 | 13 | 9) 22 カタール

〔順位〕④中国⑤サウジアラビア⑥カタール

▼決勝リーグ

韓国 24 (15 | 9 | 10 | 9) 19 日本

〔対韓国〕 GK FP

〔日本〕 内本口村下木巻原村藤藤村山
日 矢橋田玉宮立酒河山首齊高
得 0 0 2 4 1 1 1 1 0 3 6 0 0 1 19

韓国 27 (10 | 17 | 13 | 13) 26 クウェート

日本 26 (15 | 11 | 9 | 4) 13 クウェート

〔対クウェート〕 GK FP

〔日本〕 内本口村下木巻原村藤藤村山
日 矢橋田玉宮立酒河山首齊高
得 0 0 2 4 1 2 0 0 9 4 1 1 3 26

〔順位〕①韓国②日本③クウェート

女子

韓国 51 (26 | 25 | 4 | 4) 8 香港

〔対韓国〕 GK FP

ねばりは頑張り 気力は体力

医薬品



キョレオピン

医薬品



レオピンファイブ

効能・効果

- 滋養強壯●虚弱体質
- 肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
- 発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社

ワフナガ
●札幌011(747)2166 ●東京03(293)3351 ●名古屋052(971)5901
●大阪06(458)8901 ●広島082(264)4116 ●福岡092(481)7382

韓	中	得	得	日	中	韓	得	得	中
国 33	国 47	本 26	本 26	本 49	本 29	国 32	本 21	本 21	国 25
(1221 1214)	(2126 3 4)	(1610 7 8)	(1610 7 8)	(2425 3 3)	(1811 5 11)	(1913 6 8)	(1510 1011)	(1510 1011)	(1510 1011)
26日	7香	15台	15台	6香	16台	14台	21日	21日	21日
本	港	26	(6)	P T	湾	49	(5)	P T	港

大会での技術的な、戦術的な分析評価については、強化スタッフの報告に譲ることとして、以下日程を追って概略を報告する。

8月18日9時50分成田発北京行ANA 905便は、男女ナショナルチームを乗せて一路北京へと飛び立った。6月4日の天安門事件以来大会の開催および選手団の派遣について不安があったが、中国ハンドボール協会からの『北京は平生を取り戻し大会は予定のとおり開催される』という情報を頼りにしての出発であった。予定の13時50分北京空港に到着した。中国協会の花東での出迎えを受けてバスに乗り宿舎「西苑飯店」に到着したこのバス（男女チームにそれぞれ1台）は、大会を終って北京を去るときまで専用であり運転手も専属であった。

参加選手団（中国を除く）はすべてこの西苑飯店に宿泊すること

アジア選手権大会に参加して 団長・安藤純光

なっていた。日本選手団は、12階エレベーターを降りて左側に女子右側に男子が滞在することになった。北京の空は青く晴れわたりソウル・オリンピックを思わせる空と気候であった。

各チームには90分ずつのトレーニングの時間が割り当てられ、それぞれ開幕前の調整に努めていた。19日16:00より本部宿舎である「民族飯店」において代表者会議が開催された。この会議には AH F から 1st Vice President Moham-med Ali Abul 氏をはじめ Secretary General Syad Abul Hasan 氏、夏朗氏、金宗河氏などの役員のほかには IH F から 1st Vice President Dr. Vladimir Krivov 氏をはじめ Secretary General Raymond Hahn 氏そして参加各国チームの代表が出席して開催された。

参加国は、男子9ヶ国（韓国、中国、日本、中国台北、香港、イ

ラン、クウエート、サウジアラビア、カタール）、女子5ヶ国（韓国、中国、日本、中国台北、香港）であった。女子については、5チームの総当たりリーグによって競技を行ない順位を決めることになった。抽選の結果、日本は、中国、香港、中国台北、韓国の順で対戦することになった。

男子については、A、B、Cの3グループに分けて予選リーグを行ない、その後順位決定戦を行なうことになった。各グループには前回の1〜3位までのチーム、4〜6位までのチーム、そして7〜9位までのチームを抽選によって分けた。その結果、Aグループは日本・中国台北・サウジアラビア、Bグループはクウエート・中国・イラン、Cグループは韓国・カタール・香港となった。

8月20日（日曜日）19:00からの開会式に続いて行なわれるオープニングゲームは中国がクウエートを選んで行なわれ、いよいよ競技が開始された。このゲームは、前半をクウエートが13-8とリードし、中国は後半10-9と追いつけたが18-22で敗れた。

さて、21日、わが新生男女ナショナルチームが公式戦初の第1戦を、女子は中国と、男子は中国台北と戦った。女子ナショナルチームにとっては越えなければならぬ2つの山の1つである。緒戦から山に突き当たらなければならぬ

いのは不運ではあったが、前半いくつかの得点のチャンスを見失ながらも、11-10とリードして後半に期待をつないだ。後半中国の反撃にあいミスもでて、残念ながら21-25で越えるべき山を越えることができなかった。男子は、中国台北と対戦前半は固さが目立ってミスも多く、得点が伸びなかったが17-13とリードして後半に入ると、ようやくペースを取り戻し33-20で緒戦を飾った。IHFP RC President Erik Elias 氏が来会した。

22日女子はゲームなし。男子は対サウジアラビア戦前半12-7とリード32-15として快勝した。男子は予選リーグ2勝、Aグループ1位で順位決定戦に進出。

23日男子はゲームなし。女子は対香港戦ゲーム開始時より着々と得点を重ね、前半を25-3と大きく水をあげ49-6で大勝した。21日香港は韓国と戦って8-51、韓国戦を26日に控える日本としては期待のもてる結果であった。

24日休養日。参加選手団はバスを連ねてパトロールカーの先導で『万里の長城』『明13陵（定陵）』を見学した。

25日女子は第3戦对中国台北戦、前半は調子が出ず10-8で終わり、後半が懸念されたが、後半を15-6とリードし、25-14で勝ち通算2勝1敗とした。男子は、Cグループ2位のカタールとの対戦、ス

ターゲットから着々と得点を重ね前半を15-7と大きくリードし、後半もさらに差を広げ34-15で楽勝し今大会の最大の山に向かって前進した。

26日男女ともに今大会最大の山である対韓国戦を戦った。女子はすでに中国に敗れているので、この一戦に勝って巻き返しにかかりたいところ。しかし、意の如くならず前半に14-21とリードされ、後半12-12と善戦したが残念ながら26-33で敗れた。男子は、ミスの多いゲームとなったが、しかし前半を9-9と対で終わり後半に期待をつないだ。後半に入つて韓国は、もちまへのスピード一な攻撃で得点を重ね、日本は10-15とリードされ夢は破れた。男女ともに山を越えることができなかったが、ゲームの内容から見て近い将来に期待できるものであった。女子はこれで全ゲームを終了し2勝2敗「3位」の成績であった。

27日日本は男女ともにゲームなし。午後男子は、韓国対クウェート戦を観戦し、夜男女レフェリーも合流して会食した。

28日休養日。再びバスを連ねて「天安門と広場周辺」を見学。午後、中国協会から極東の参加国、日本・韓国・中国台北・香港の役員が招待され北京郊外の「頤和園」を見学、鳥にあるレストランで会食の後、夕陽開る湖上に舟を浮かべて涼風に吹かれての一時は、

価値金であった。

29日大会最終日。男子は、もう1つの山であるBグループ1位のクウェートと対戦した。勝つて2位敗れば、3位、是が非でも勝たなければならぬゲームである。このゲームでの日本チームは最高のゲームをした。スタートからリードを奪い前半を11-4と大きく引き離して終わり、後半に入つても緩まず26-13のダブルスコアで「2位」の座を確保した。終了後、感激して選手を前に「やればできる。どのゲームでもできる」とはやれ!!と口を突いて出た。

午後の最終戦女子中国対韓国戦の後、閉会式が行なわれ、女子1位韓国・2位中国・3位日本。男子1位韓国・2位日本・3位クウェートがそれぞれ表彰を受けた。16:00より、全選手団・役員(500人)を超えていたであろう)が参加して人民大会堂3階の大宴会場で開催され、本大会のすべてが終了した。

今大会のRefereeは各参加国からの1ペアー(韓国は2ペアー)とデンマーク・ユーゴからの各1ペアーが担当した。日本からは後藤 登氏・島田房二氏が参加して高い評価を得た。Referee氏は「全体的にアジアのRefereeの技術は上がっている。とくに後藤・島田は良い。私はデンマークの女子B選手権に招聘したいと考えてい

る」とのことであった。両氏のますの精進を期待したい。

ソウル・オリンピックが終わって、バルセロナを目指す新しいナショナルチームがスタートして初の公式試合参加であった。男女ともに予備した成績をあげて大会を終えることができたといえ、この成績ではバルセロナへの参加は不可能である。この大会を戦つて

選手団の感想文

理事・市原則之

戒厳令下の北京市での男子第5回、女子第2回のアジア選手権大会兼世界選手権アジア予選会を、

男子第2位、女子第3位の成績で終了し、それぞれ世界選手権AグループとBグループへの出場権を獲得した。

この成績の善し悪しはともかくとして、今般のアジア選手権出場には、本来の目的である勝利の為に全力投球するだけでなく、三つの大きな目標があった。まず一つは、当然のことながら大会に優勝あるいは相当の成績を残して世界選手権Aグループへの出場権を獲得し、これによってアジアの主導権を再び日本に持ち帰ること。続いて二つ目は、一九九一年の間催地として立候補し、おそらく決定されるであろう広島市でのオリ

得た貴重な資料を基に、短所を補い長所をさらに進展させる絶え間ない努力が必要である。

出発に先立って心配された「不安」については、滞在中何も感じることなく大会に参加することができたことはなによりであった。あとになったが、いろいろと心配いいただいた関係各位に厚くお礼を述べ報告を終わる。

男子

1ピック出場権をかけたアジア選手権大会開催の為の視察、そして最後は世間の注目を浴びながら出場した戒厳令下の北京遠征の無事終了の三点であった。

特に三番目においては5月以降の北京での世情と、その後日本人に対する「血光決死団最高指揮部」からの脅迫状などがマスコミを騒がすに至り、それぞれの選手所属先より不安の声が上がり、日本協会としても相当神経過敏になり慎重な対応を迫られた。そこで各方面から情報収集を図りながら安全を確認し、引率役員も専務理事を筆頭に強化部長並びに男女の強化委員長というかつてない責任体制を取るに至った。こうした経緯があるだけに、当遠征が無事終了し成田に立ち立った時は、勝敗を度外視して初期の目的を果たしたような強化部長にあるまじき満足感が全身をおおった。また、広

島のアジア選手権大会誘地決定は、日本協会の快挙であるが、この日本ハンドボール界が過去に経験のない大イベントを成功させるには相当の覚悟を必要とする。勿論のこと、広島誘地の目的はオリンピックアジア予選を勝ち抜く為の手段として選されたものであるが、この大会を成功することによりハンドボール競技がマイナーから脱却し、大きな力を貯えることにならざるであらう。したがって、ハンドボール界百年の計の為に、全員が一丸となって取り組み、是が非でも成功させ将来への自信を植え付けておかなければならない。

最後に、一番重要な成績の面は、強化部の思惑が多少外れた感があるが、その内容たるは、韓国をどんどん追い詰めて今一步まで肉迫し、よく戦ってくれたと一応の評価を与えたい。しかし、目標はあくまでバルセロナ・オリンピック出場であり、戦いに満足することなく最終勝利の為に一層の精進を重ねて行かなければならない。特に急務とされる若手の育成を図りながら……。現場スタッフの一層の奮闘とナショナルチームを取り巻く関係各位の倍旧のご支援をお願いする次第である。

監督・津川 昭

今年2月に新生全日本チームを編成して約半年、オープン参加な

どによる新戦力の発見ややる気のある人材の確保など色々試行錯誤しながら強化に励んできたが、期間は短いということもあって、結局はほとんどがソウルのメンバーでこのアジア選手権を戦ってきた。結果的にはこのベテランの連中の活躍によって8年ぶりの世界選手権への出場権を手にすることができた。彼ら（ソウルメンバー）の試合ぶりを見てみると、ソウル当時よりだいたい余裕が出て落ち着いたプレーができるようになったように感じたが、残念ながら韓国戦では必要以上に相手を意識してしまって、墓穴を掘った形となった。

後半10分13対10とリードしたところで、リードしているはずの日本が勝ちを意識したのか動きが悪くなり、イージーミスを連発してしまっただけで、韓国は大型の若手選手を加え、スターティングの平均身長は187cmぐらいはあると思われる。しかしその分パス回しなどが遅く、また攻撃のきつかけが姜のフェイントだけとなり、全体的にはレベルダウンしていた。

一方クウェートは、ソウル予選のままのメンバーで、立ち上がり制した日本に対し、一気に集中力を失ってしまったようだ。この辺にチームの老朽化を感じた。直接対戦していない中国だが、緒戦のクウェート戦はかえって地の為緊張したのか出来が悪く、

試合をこなすごとにチーム力が向上していった感じだ。

さて肝腎なバルセロナに向かったが、今の韓国がこの2年間でどれくらい強化ができるかというのが、ひとつのポイントになると思われる。素材的には素晴らしい若手を、ソウル・オリンピック前までのような思い切った強化ができるかということである。一方我日本チームの中心選手は、運動選手としては高齢であり、残された2年間でどれだけ次に続く選手を育てられるかが大きなポイントだ。もう今から素材発掘などしてられない。そういう意味では本場に苦しい台所事情だ。今の韓国にもう一度すぐ試合をしてみるとかなりの確率で勝つチャンスがあるだろう。そういう意味では勝負はまったくこれからだということだ。来年9月の北京アジア大会では、何人かの若いスターが活躍してくれるよう頑張りたい。

高村誠一

私自身の中では、ソウル五輪が私のナショナル選手としてのひとつの区切りでありましたが、今回ナショナル選手のケガなどにより、全日本復帰の要請がありました。世界選手権Aの予選を兼ねた今大会の重要性も理解していました。私のような者でも全日本チームにとって少しでも役に立つことがあ

ればと思い、大会に参加させていただけました。結果は、満足はできませんが、最低目標である世界選手権の切符だけは手に入れることができ、内心ホッとしています。しかし、ソウル五輪が終わってから若手への切り替えを行ない、戦力的にもかなりダウンした韓国に負けたことは非常に残念でなりません。レギュラーのほとんどがソウル五輪の時のメンバーで構成される日本は、現在の韓国はソウル五輪で銀メダルをとったチームではない、まったく新しいチームで、実力的には日本の方が上だ、と頭ではわかっていても、やはり「韓国は強い」という意識を捨て切れなかったのか、それとも逆に、弱い韓国なんだからこんなチームに負けてはいけな、という気持ちから肩に力が入ってしまったのか。

いざにしては「精神面の弱さ」が出た格好となり、私も含め選手一人ひとりには悔しい気持ちでいっぱいだと思います。

幸い世界選手権の切符は手に入れましたので、むこうで韓国と戦うチャンスがあるかもしれません。その時には精神面の弱さを克服し、技術的には、ディフェンスにプレッシャーをかけられた時の攻撃方法を確立することにより、必ず韓国に勝たなければならないと思います。

今回は、再びナショナル選手と

して国際大会に出場する機会を与えていただき、本当にありがとうございます。

首藤信一

今大会を終えて、世界選手権に向けて自分の課題と反省を考えて見るとやはり攻撃の悪さがあげられると思います。

第一に、シュートを打つ時に真直ぐに狙いすぎ、相手に合わされやすかったので、ボールに合わせず、笠形に動くようにして、ジャブを多くして、確率を考え、常にゴールを狙える状態をつくるようにしなければならぬと思います。

第二に、速攻でDFからOFに変わる時の位置取りと攻めるか止めるか、はっきりしていなかったことが悪かったと思います。

それに対しては、どっちにしてもハーフまではまずボールを運び、そこで判断する形に持って行くようにして、スピードも常に100%だけではなく、50〜70%ぐらいでランパスでバランス良くつないで行く形を取って行きたいと思っています。

第三に、ボール回しでサイドにリズム良く入らない時に攻めあぐんでしまうので、45度同士のパスやポスト、サイドの人にタイミング良く出て来てもらうようにしてリズムを立て直していかなければならないと思いますし、隣りの人との簡単なコンビでボールをつな

いでDFを崩してゆきたいと思っています。

最後に、チームの課題でもある一試合を通して闘争心を持ちながら平常心でできるよう、ボールに集中して、合宿の一つ一つの練習をして、その中でチームの状態を常に考え、そういうプレーをすれば良いか判断できるようにしたいと思います。

田口 隆

私は今回、8月20日から中国の北京で開催された「第5回アジアハンドボール選手権兼世界選手権アジア予選」に参加しました。

日本は、予選で台湾とサウジアラビアの両国と対戦し、いずれも大差で勝利を得ることができました。

予選グループを1位で通過し、いよいよ順位決定リーグに入り、まずカタールと対戦し、勝利を確実に宿敵韓国と対戦しました。この一戦については、後半の始めまでは日本がリードしたものの、後半中ばにペースを崩し、結局5点差で敗れてしまいました。

韓国に敗れた為、優勝はなくなつたものの、最終戦のクウェート戦にすべての面でクウェートを上回り、大差で勝ち、世界選手権の出場権を獲得しました。

来年の世界選手権では、ソウル・オリンピックで果たせなかつ

たことにもう一度チャレンジしてみたいと思っています。また、この次韓国と対戦するまでに力を蓄え、アジアNo.1の座を奪い返したいと思っています。

宮下和広

今大会の私たちの目標は、世界Aの切符を獲得すること、宿敵である韓国を倒しセンターポールに日の丸を掲げることであった。予選リーグでは、台湾、サウジアラビアを下し、チームの状態も徐々に良くなり、決勝リーグに入った。

そして、カタルに圧勝し、韓国戦に臨んだが、しかし、結果は惜くも敗れ、クウェートと一騎打ちとなった。ゲームが始まり、スタートから日本ペースで相手にペースを取られることもなく快勝し、なんとか目標であった世界Aの切符を獲得することができた。

今大会は、韓国には勝てなかったものの、チームとしては目標を達成できたと思うが、自分の貢献度としては一つで、シュートを決めるだけでなく、アシスト、守りなどでもっと貢献できたのではないかと反省している。

今後は、生きるプレーばかりではなく、死ぬプレーでもっとチームに貢献できるようにトレーニングしていきたいと思うし、それが

自分の課題だと思う。

酒巻清治

今回のアジア選手権は、新生全日本にとって初めてのビックタイトルのかかった大会でありました。前回の世界選手権の予選では、韓国に敗れ、中国とは引き分け、非常に悔やしい思いをしました。

ソウル・オリンピック出場組も世界選手権Aグループは初めてのことなので、この機会にぜひとも出場権を獲得し、来年2月チエコで開かれる本大会に出場しようと意気盛んに北京入りしました。

空港から北京市内へ移動するバスの中から見る光景は全く平和なあの6月の事件が嘘のように平穏を取り戻していました。選手団はホテルから外出することは禁止されましたが、当初心配された食事は問題なく、比較的すんなりと大会に入ることができました。

予選リーグは、台湾、サウジアラビア、日本の3チームで、2戦とも問題なく退けることができましたが、台湾は選手の年齢が非常に若く、ジュニアチームに近い状態で、今後しっかりとした強化がされれば、日本にとってあなどれないチームになると思われました。

決勝リーグの対戦相手は、カタル、韓国、クウェートの順で、カタル戦は問題なく退けたものの、今大会の目標でもあり、最大

のヤマ場である韓国戦、ソウル・オリンピック銀メダリストが6人ほど残ったものの、オリンピック時の迫力はなく、勝算十分ありと選手全員気合十分で試合に臨みました。

前半は、攻撃のペースがつかめないにもかかわらず、ディフェンスの踏んばりで9対9で折り返しました。後半に入り、日本のペースで試合を選び、一時3点リードまでなったものの、その後大にやり過ぎたのか、足が止まり、プレーが消極的になり、せつかくのリードを保てず、自分たちのミスで自滅する形になってしまいました。私自身、自分のミスからペー

スを乱し、チームに大変申し訳ないことをしました。最終戦のクウェート戦は、全員

の力が結集し、文句なしのゲーム運びで、一つの目標であった世界選手権の出場権は獲得したものの帰国した現在でも、私の気持ちの中に韓国戦の敗戦は残っており、全日本チームに対して大変申し訳なく思っています。

しかし、自分の失敗は自分で取り返さなければなりません。次回機会があれば必ず借りを返したいと思えます。

山村敏之

私にとって初めてのアジア選手権、しかし韓国に敗れて2位とい

う成績。その韓国戦後考えさせられることがあった。それは、韓国チームは、ソウル・オリンピックの時のメンバーは勿論のこと、新しい選手、若い選手でさえ一人ひとりが自信に満ちていたように思う。その新しい選手、若い選手の自信は、ソウル・オリンピックで韓国チームはあれだけ素晴らしい戦いを行ない、それだけの成績を残した。「オレはその韓国ナショナルチームのメンバーなんだ」という誇りからではなかったかと思う。

やはり「勝」か「負」ということは、その時のメンバーだけでなく、メンバーが変わった時にも「勝負」に影響するということを常に頭に入れ、これから戦ってきたい。

矢内浩

新生全日本チームとなってから初めての公式戦となったアジア選手権で、優勝することはできなかったが、世界選手権の出場権だけは勝ちとることができた。

5試合を振り返ると、チームま

たは個々の選手の中で、良い面、悪い面が多く出た大会でもあった。良い面を振り返ると、若い選手が試合に出ることにより、精神面や技術面でも自信をつけたという点が今回明るい材料だと思う。悪い面を振り返ると、ソウル・オリ

ンピックの時でも、反省に出た精神面の弱さが、今回の韓国戦に多く出たと思う。

今の日本と韓国とは、日本の方が「力」はあると思うが、試合でその力を出し切れ切れない。練習でできるプレーが試合になるとできないことが今後の問題点になると思う。

私の考えでは、個々の選手がもっと自信を持って試合をすることができれば、今のアジアでは、一番になれると思う。韓国が今回勝ったのも、オリンピックで銀メダルをとったという自信があったと思う。

橋本行弘

今大会に参加し、結果は準優勝と韓国には敗れたものの目標のひとつだった世界選手権への切符は手に入れたことで、誰もがホッとひと安心しているのではないだろうか。

たしかに、この次の世界選手権という全日本がこれから伸びて行く為のステップはできたかもしれないが、本当はどうなんだろう。韓国や中国は20歳前後の若手をどんどん起用し、2年後のオリンピック予選に向けて着実に一歩前進しているのではないだろうか。それに引き替え、日本のゲームに出る選手はソウルメンバーがほとんどで、新しい血がチームの内

にはほとんど入ってはいません。

悪く言えば、ロス五輪が終り、ソウル五輪を経て5年間でやっとアジア2位の力がついたにすぎません。このままバルセロナの予選を迎えたのではダメだということ、今大会に参加した誰もが感じたのではないのでしょうか。

玉村さん酒巻さんが西独に留学し、ユーゴでは1ヶ月間も合同もし、数多くの海外遠征、国際試合を経験し、1・2・3DFやアッククDFなどいろいろな工夫もし、いろいろな壁を乗り越えてきたソウルメンバリの力を借りても結果はアジアで2位でしかないのです。

卑下したような文章になりましたが、バルセロナの予選まで後2年です。私自身このままの殻の中にいてはバルセロナも夢で終わってしまいます。すぐに答えが出る訳はありませんし、必殺の攻撃方法やディフェンスシフトがある訳ではないですが、一日24時間、からだは休める時はあっても頭の中は常にハンドボールのことを考えるような気持ちで、ハンドボールに没頭する心構えが必要なのは確かです。まだまだ険しい道ですが、頑張ろうと始まり、また頑張ろうと終わる、という低レベルの練習内容を早く越えられるよう、毎日を課題をもって取り組むことが、私にとってのこれからの課題だと思いました。

斉藤慎太郎

今大会を通じて感じたことは、結果は準優勝という成績であったが、我々日本チームは優勝した韓国よりもある部分では上回っている面もかなり多く見られたと思う。韓国戦ではみんな力みすぎたところがあったように思う。戦うように力が出せなかったのだろうか、最終戦のクウエイト戦でのディフェンスなどは素晴らしかったと思う。組み合わせ上、中国とあたらないかったのは残念だが、アジアのトップレベルのチームと対戦してみても現在の力は日本と韓国が1、2位の力を持っていると思う。しかし反面、他の国は若手層に力のある選手がいるという点では今の日本の若手のレベルが低いのだと思えるところがある。その為、我々若手が少しでも早くソウル組と互角、それ以上にわたりあえるよう力をつけていかなければならないと思った。

中山剛

このアジア選手権大会で優勝はできなかったのですが、2位になってとてもうれしく思っています。自分は、まだナショナルのメンバーに選ばれてから半年にもならないんですが、このような大きな大会へ参加させていただいて、本当

にうれしいことばかりです。たしかに、合宿などではいつも苦しい思いをしています。このような大会でみなさんと一緒にプレーができて、まして、試合にも出させていただけました。なんとか得点をあげることもできたのでそれは良かったと思っています。しかし、自分のプレーは他の人と比べればまだまだ大きな差があります。ですから、もっともっとプレーを勉強して、すこしでも他の選手に追いつけるように努力していきたいと思っています。

来年の2月からの世界選手権でも、しっかりとやりたいと思っています。

甲斐章義

第5回アジア選手権で全日本は世界選手権のキップはアジア1位として得たくこの大会に臨んだと同時に、今までの借りを韓国に返したかった。これはスタッフ、および我々選手の念願でもあった。

22日に日本はゲームが始まり、26日に韓国、29日にクウエイトと予想されていた。毎試合が緊張の連続であったが、26日には個人もチームもしだいに調子が上がり、今大会の一つの大きな課題、立ち上がりを大切にすること、これが解決できた。しかし、最後のシエイトが少しイージーであったことだけを除けば十分韓国に勝てる

条件はととのつたように思えた。そして迎えた韓国戦。スタッフからあれほど言われていた平常心が欠けていたと思う。そのためかいつもどどこか動きが違った。それでも後半3点韓国を引き離したが、速攻の位置どりやフォーメーションを仕かけた後の展開がうまく行かず、それがディフェンスやキーパーへも影響し、その結果オフエンスやディフェンスでもリズムが取れなくなり、終ってみれば5点差で負けていたという試合であった。

しかし、この韓国戦は日本にとつめ大きな最後の課題を与えてくれた試合だったように思う。その新しい課題はたくさんあるが、その中でも速攻の展開、フォーメーションの後の展開、この二つを解決した時、最終戦で戦ったクウエイト戦並の試合展開が韓国戦でもできると思う。

木村信弥

今回初めて全日本チームの一員としての海外での試合となったわけですが、この試合は来年チエコで行なわれる世界選手権の予選も兼ねており、韓国の他に1チームを選べる大事な試合であった。

自分自身まだまだ力不足のため、今回試合に出ることができなかったが、練習やアップなどでムードを盛り上げ、ベストコンディション

新しい時代を作ってゆくのは、
新しいひらめき。
そして、ひらめきを実現してくれる
素材が求められます。
常に新しい技術で新しい夢をかなえる
素材をお届けしてきた日新製鋼。
これからも時代に応える
新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる

日新製鋼

東京都千代田区五の内3-4-1
(新国際ビル) ☎03-216-5511 千100

ンで試合に臨めるように心掛けた。韓国戦は惜しくも敗れてしまったが、気持ちを入れ替えて最終戦に備えた。

クウエート戦は、勝った方が世界選手権の出場権を得ることができるとの試合であった。もちろん選手全員勝つつもりであったし、スタッフもそういう気持ちであったと思う。結果は、26対13と快勝であ

選手団の感想文

コーチ・梶岡俊介

8月20日から29日まで北京市の月壇体育館と石景山体育館にて、男子9チーム、女子5チームで行なわれた。今大会は一九九〇年に韓国で行なわれる世界選手権Aの子選を兼ねており、韓国はすでに出場権を得ている為、対中国戦に絞って試合に臨んだ。

8月21日の第1戦が中国との試合となったが、チーム結成以来初の公式戦とあって、お互いミスの多い試合となったが、ロング陣の活躍と速攻をベナルティに結びつけて前半は1点リードして終わった。後半10分まではロング陣が頑張り同点であったが、ロング陣に頼りすぎ攻撃が単調になって残り20分間に5点しか取れず、結果的に4点差で負けてしまった。

最終の韓国戦では、前半開始10

り、タイムアップの瞬間は、思わずガッツポーズが出てしまった。試合後のミーティングで、津川監督から「みんなよく頑張った。ご苦労さん」と言われた時は本当にうれしかった。

今後は、より一層練習に励み、世界選手権ではぜひとも6位入賞を果たしたい。

女子

で5点差をつけられ、そのまま逃げ切られてしまった。後半10分過ぎと20分過ぎに5点差を縮めるチャンスがあったが、ミスにより自滅してしまった。中国チームも韓国チームも若返っており、ミスが連続する場面があったが、日本チームもベジようにミスをしたり、相手のミスにつけこむような力強さに欠けた。

今大会ではロング陣の活躍が目立ったが、攻撃が単調になりがちで、対韓国戦の後半のプレーがもっと早く出ていたら良いゲームになっていたと思う。今後はポストやサイドのコンビ、またディフェンスと速攻を鍛えなおし、本年11月末からの世界選手権目指して頑張ります。

最後になりましたが、全日本チームに選手を送り出して戴いた各チーム、またご声援戴いた皆様方に紙面を借りまして厚くお礼申し

上げます。

道上圭子

今回のアジア大会は、世界選手権の切符を得るため、中国に勝つことを目標にしてきたのですが、初戦で敗れてしまい2勝1敗で韓国戦を迎えることになりました。

私たちは、7月に韓国遠征を行ない、その中でもゲームには勝てなかったものの、韓国の得意とするスピードプレー、フェイントに対する守り、攻撃で通用したプレーを思いだし、ミーティングを重ねゲームに臨みました。

前半が終って21-14、出だしが悪くミスが続く連続失点でペースがつかめなかった。得点を考えると前半で14得点は良い方だと思われるけれど、かく失点が多すぎるのと。後半はディフェンスを固めて集中するように残りの30分臨みま

した。後半に入りディフェンスにがんばりがあり、日本のペースでゲーム運びができ連続得点などで一時は4点差まで詰め寄ることができた。やはり前半の大差がゲームの負けにつながってしまったのだけれど、今まで韓国遠征も重ね韓国チームとはすでに何回も試合をしていくけれど、今回のように追い越すことはできなかったもの

の、少しでも近づき苦しめることができたというところは、これから私たちにとって追いつき、追いつ

越せるチャンスがまだまだあると確信しました。このゲームも負けたいけれど、負けた気がしないというのもそんな気持ちがあるからだと思います。韓国と試合をする機会は、これからまたありますが、追いつき追い越せるよう、がんばりたいと思います。

小口明子

今回の韓国戦は、初戦の中国で自分たちの力を十分に出しきれないまま敗れてしまった為最終の韓国戦で、自分たちのプレーがどこまで通用するか、またどこまで頑張れるかを目標にし、試合に臨みました。

前半では、ロングシュートに対しての韓国のディフェンスが良くなかなか打つチャンスがありませんでしたが、ポストの攻撃などで点を得て行きました。しかし、相手の速攻などが止められず、

徐々に点が離れて行き、結局前半は14対21の7点差で折り返しました。ハーフタイムで肝心な時にミスをしている為点差が開いてしまいました。もっとミスを減らせたいです。……と指示がありました。誰もがもつとできるはずだと感じたいと思います。

後半では、我がチームのディフェンスが良く、韓国の攻撃が思うように行かなくなりました。我がチームは、完全に守って一本とい

OSAKI



電気をみちびく。

未来へみちびく。

— 計測と制御 —



大崎電気工業株式会社

本社 東京都品川区東五反田2-2-7
電話 (03) 443-7171(代表) FAX (03) 447-5844

うバターンになり、どんどん点差は縮まり、3点差まで詰め寄ることができました。しかし、ミスがちよっとした所に出てしまい、3点以上の差を縮めることはできませんでした。結局後半は12対12と好ゲームでしたが、26対33で試合は終了しました。

自分はベンチに座ってはいるものの、コートに入っているかのようには、1点1点、点差が縮まって行くたびに感激し、シュートを決めて帰って来る人のうれしそうなお顔を、今でもハッキリ覚えています。3点差まで縮まった時には、本当に勝てると思ったほどです。

今回の試合では、みんなが韓国にかなり近づいたと思ったことと思います。また、もつと自分たちが頑張れば、追いつくのも夢ではないと思います。

海道元子

私たち、全日本チームは、男子が第5回、女子が第2回のアジア選手権に登場し、韓国戦が最終試合の26日に行なわれました。

大会が始まって初戦に中国との試合があり、惜しくも負けてしまい出陣を碎かれたものの、2戦、3戦と連勝し2勝1敗で韓国との試合に臨みました。

全日本合宿で韓国遠征した時は、フェイントでの一対一、ロング、サイドシュートとあらゆる面から

の攻撃に守り切れなかったが、遠征が終りになるにつれて良くなっていたことを忘れずに、勝てるという思いで対戦しました。

韓国の特徴としては、タイムインダのいいフェイント(柔軟性)確率の高いシュート力に、足の早さといひ各選手が自分の役割を十二分に果たす面は、同じアジア人でも日本人より優れていると思う。

試合の立ち上がりからいっつもとは違った雰囲気ゲーム運びだったものの、中盤からミスが出てそれを韓国の得点に結びつけられて前半は14得点と良いものの、21失点で終了。

後半はうって変わってDFがとても良く、韓国の攻撃が前半とは全く違って攻め切れなかったり攻めてもGKの好守で得点にならず、後半だけを見れば攻守共、日本の方が押していた。

前半から後半のようなDFをしていたらと後悔がありますが、次に戦う時は1点でも点差を縮めようチャレンジしていきたいと思っています。

尾苗裕美

今回の遠征の最大目標は打倒中国ということであったが、私は香港戦について書くと思う。

1戦目の対中国との試合に比べたらとても楽な試合展開であった。私個人としてはディフェンス専門

という形でこの大会に臨み、この香港との試合でもディフェンス中心の試合になった。

香港チームの攻めは特にスピードがある訳でもなく、1対1の攻撃に對しても自分たちのフットワークだけで、十分に守ることができた。確かにそれだけで守れていたし、相手のイージーミス(オーバーステップ、ダブルドリブルなど)からの速攻だけでほとんど得点することもできていた。しかし、

欲を言えば相手の攻撃の特徴、攻撃の流れを読みインテラーセプトも狙えたのではないかと思う。相手のペースが遅いこともあって、ディフェンスとしても、なかなか自分たちの守りというのが徹底できなかった部分もあったので、その部分をもう少し勉強したいと思う。

比嘉晴美

今大会の第2戦目は香港。1戦目で中国に負け、後の試合はだらつとなりそうな雰囲気があった。

香港のデータとしては、韓国と試合をしてるのを少し覗いて、あまり強くないなあという印象をもつたぐらい。ミーティングでは、自分たちのプレーをしるという指示だけで、誰がどのようなシュートを打つか、どのようなフェイントをかけて、どんなコンビを使

っているのか、などまったくいっていないほど知らない状態で試合

をした。

前半、速攻や、ロングの個人プレーで調子よく得点できたが、そのため攻撃が単調になったり、相手のゆっくりなペースにいららしてカットをしそこねてシュートをいかれるなどのようなミスが出だし、自分たちのペースがくずれそうになったが、キャプテンの指示やベンチなどの声で持ち直した。ハーフタイムで、監督、コーチ、井先生より「単調に打たずにコンビプレーを使っていくように」と指示があり、後半はコンビを使つての試合運びで、サイドあり、ポスト、ロングあり、速攻とバラエティに試合をすることができ快勝した。

この試合でよかったことは、相手チームのペースにはまらず、自分たちの力が出せたことだと思

松田史佳

49-6と圧倒した試合で、私は香港に対する何か寂しいものを感じた。ゲーム内容は速攻、速攻の連発で、確かに日本は香港より力もスピードも遙かに上回っていた。

一国の代表選手の集まりとは思えないプレーであり、その国のレベルがどれくらいのものであるかわかる。

今の全日本女子は成績が思わしくない。あらゆるゲームにいくらししい試合をしても負ければ何も

ならない。1点差であろうと、勝ち星をあげることも、今の私たちに必要である。

香港も選手たちなりに一生懸命だったと思うが、勝とうとする意気込み、闘志が感じられなかった。ナショナル選手は、技術もさることながら、精神的な強さが要求されると思う。

自分が今、どのような立場に置かれているのか。自信と誇りをもって、国際戦に臨みたいと思う。日本のハンドボールファンに、寂しい思いをさせないためにも、唯一、できるのはコートの中に入る選手だけであり、その中の自分であり、与えられたチャンスを大切にしていこうと思う。

国際試合に参加することだけを目標とするのではなく、「勝つ」ことに集中していかなければならないと思います。

丸田紀子

今大会で中国に勝つことを目標に何度かの合宿を経て、中国に乗り込みました。

同じくらいのチーム力だったと思うし、勝てた試合なだけに、本当に悔やまれてなりません。敗因は得点の取り方が片寄っていたことや、守りに粘りが足りなかったこと、お互いにミスの多い中、相手のミスにつけこむ得点が取れなかったことなどがあります。

中国は一線で守り、しかもライオンにべったりはりついていたので、自分とはにかくロングを打ち込んでいこう、他のプレーは後でいい、スキがあれば打ってやれと思っていました。2戦、3戦と日がすぎることコンビプレーができるようになったので、最初からそういつたプレーが使えていたらと思うし、それだけの心にゆとりが足りなかったということだと思います。攻撃、守り、精神面、どれをとっても、自分には課題ばかりです。次の世界選手権Bでは、悔いのないように、また、応援して下さいという方々の期待に応えられるよう16名再出発するつもりです。

佐藤泰子

アジア選手権予選の目標は、とにかく中国に勝つこととして、合宿を重ねてきました。私もディフェンス要員として必死にディフェンス練習をしてきました。そして試合当日、全員が緊張感の中でアップし、気合いの入れ方がいつもと違って、試合開始されました。スターティングメンバーとしてゲームに出ました。前半はよく守れたと思いました。そして同点でラスト残り時間がなくなった時、ペナルティーを取れた時は、非常にうれしかったのです。日頃のゲームであまり得点のできない私にはことさらです。そして、1ポイント

ドで後半戦に臨みましたが、中盤で相手に速攻で押し込まれ、またセットでも自分のディフェンスのチェンジミスでロングを続けて打たれ、簡単に決められてしまいました。速攻でも、走るコースの選択が悪く、あまり走ってつなげることができず、ミーティングでは今あげたことが出て、解決し、次につなごうと思いましたが、残りの3試合にはユニフォームを着れずにとて悔やしかったです。でもそれ以上に勝てる中国戦に負けたいことが何よりも悔やしかったです。たいした攻撃でもないのにやられたことが非常に悔やまれました。

中国での生活は、何よりも日本よりほど遠く、いろいろな面で遅れているのが目につきました。人々の服装、仕事の進め方など、機械を使わず、人の手で一つ一つ仕事を積み重ねていく姿がとてもどかしく感じました。また、街のお店やデパートなど日本のデパートとは雲泥の差があり、人もほとんどいない、外観は今にもつぶれそうな雰囲気です。すべてに驚きを感じました。でも建物の一つ一つは大きくてしっかりしています。中国の古い歴史を感じ、また昔の人の頭の良さ、指導力など、想像もつかないことがたくさんあります。また、この時期に中国に2週間余り滞在できたことは、一生の思

い出として心に残るものだと思います。

小深田由紀子

初戦の中国に敗れ、残り3試合をなんとかしても勝ちたいという気持ちでした。

2試合目の香港戦は快勝、次は台湾戦。

台湾チームは、ジュニアの年齢層で17歳平均くらいの若いチームです。実際、私がジュニアで台湾に遠征した時に観客として来たいた子が台湾のゴールを守っていたのです。

勝てる自信はありましたが、何故か悔れないという気持ちと妙なテンポの攻撃に対して、自分の力が出しきれないという不安がありました。というのも、台湾-韓国戦を見学した時に、点差はあるものの、前半のスタートはクイックシュートを決められ苦戦を強いられ、何故あのシュートが取れないのだろうというGKの動きもあり、私がゴールに入った時にあのシュートは取れるだろうかと考えてしまいました。

いよいよ試合開始。何が原因かわからないけれど、やはり韓国-台湾戦のようなペースで試合が流れていく。わかっていても少しタイムミスがずれているのか、ゴールインしてボールを見てショックを受けてしまったりする場面も

ありました。後半は一気に離して勝負が決まり、10点以上の点差はあったものの、結果が出て胸をなでおろしたという感じでした。今回は残念ながら3位という結果に終わりましたが、この大会に出場し、試合の中で得たものをこれからのステップにし、一日も早く「強い日本」と呼ばれるように努力していきたいと思えます。

ご声援ありがとうございます。

市来未央

8月20日から8月29日までアジア選手権で、その間に、万里の長城と天安門広場に行きました。万里の長城では、あまりの偉大さに感動しました。一部分しか登らなかつたのですが、登っている途中急な上り坂だったので景色を見ることが忘れて足元ばかり見てたし、とっても疲れました。本当に一部だけ登って疲れたのに、これをもっと長い距離あつてこの万里の長城を機械を使わず人の力で築き上げたことは素晴らしいと思うし、どのようにして築き上げたか少し興味があります。

天安門広場では、日本にもニュースであったように戒厳令で、周りは軍人の人がいて、常に見られている、という感じがいい気分ではなかつたです。戦車を通つた跡もあつたし、血痕もまだ残っていたし、階段も潰れていたのでニュ

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集中

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。

ご入会手続きも簡単です。
お気軽にお申込み
ください。



- お支払いもいろいろ
- 月々のお支払いがラクなリボルビング払い
- 手数料なしのおトクな一回払い
- お求めはいま、お支払いはおボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店サービスカウンター又は、販売員におたずねください。



もと変わりなく、ドイツをフェンスをして見ると、実際に何をしているのか、何をしなくてはいけないのか、わかっていなかったと思います。ベンチからの指示の声などに対しては、反応することができて、もたらが動かなくなったりして、あつと言う間に前半が過ぎてしまいました。そして、後半に入ってから、このままでは何しに中国まで来たのか、わからなくなってしまう、自分でできることは全部やってみようと思いが、20分くらいだったかもしませんが、必死になったのはこの時が初めてです。遅すぎたのかも、私自身、次のことを考えれば、私自身この次はもしかしてと言った、みんなも同じように思ったと思います。

次に、私自身の反省ですが、直前合宿で毎日毎日言われ続けて来たことが、実際試合になってまた同じようにできなくて、たとえばドイツでも一歩前に出て止めることやチェンジがうまくいかず、抜かれたりパスが繋がったりと全々できまませんでした。

攻撃では、ポストにいてもボールをもらいに行く動きやロングシュートを打たせる動きをするわけでもなく、自分で時々邪魔をしていただけなのかなと思う時があります。

最後になりましたが、これからは自分に足りない所は少しずつでも身につけ、あとは精神的な面でも二歩ぐらい成長し、強くなりたと思います。また、全体的にチャンスする時に細かいミスが多く出たりする所でも負けていると思うし、勝つためには確実に得点を積み、勝つためにはダメだと言うことを実感しました。

林 智恵

先日、中国・北京において、アジア選手権大会が開催された。北京というところ、あの天安門広場の流血騒動がどうしても頭から離れず、また未だ北京市内は戒厳令がしかれていると、複雑な心境を胸に覚えながらの出発だった。しかし北京に到着し、ホテルへ向かうバスの中から街の様子を見たところ、別にこれといった緊張感もなく、今までと変わらない様子が見受けられ、ひと安心だった。

中国を訪れるのは今回が3回目だ。高校2年の冬、昨年の夏、そして今回。街の様子も、万里の長城も、天安門も以前とは変わりがなく、なつかしい思いがした。しかし、天安門広場には戦車の跡が見られ、2ヶ月前に流血騒ぎがあったところに自分が今立っているのかと思うと、何だか身ぶるいがした。観光などの移動もバトカー先

頭で、戒厳令下の北京をかい間見た気がした。

今回こうして無事帰ってこれたのも、協会関係者の方々はじめ、多くの方々の方があつたから、と感謝せずにはいられません。このような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございます。

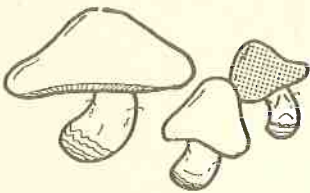
村山みどり

6月の天安門事件から2ヶ月を経過しているとはいえ、北京にはまだ戒厳令が敷かれている中、第2回アジア選手権大会は開かれた。20日に開会式が行なわれ、そして24日全チーム観光の為、万里の長城と明の十三陵へ向かった。北京市街を抜けたと辺りは農村地帯が広がっていた。前に万里の長城へ行つた時は、厳しい冬のせいかもしれないが、とても侘しく感じた。今回は真夏で緑が多かったせい、それほど感じられなかった。

万里の長城は、夏休みのせい、かとも混雑していた。平地より少し涼しかったのにもかかわらず長城を登っていくに従って汗だくになってしまった。しかし、このとてもなく広大な建築物を造り上げた権力というのには相当なものだろう。万里の長城を後にし、十三陵へ私たちは向かった。明の十三陵へは初めて行くわけだが、歴代の皇帝たちの陵墓はみな、地下に

造られていると聞いていた。陵墓の一つが見学できるようになっており、地下へと階段を降りた。結構深く、階段はかなり広いよう、通路に從って歩いていくと大理石の大きな扉があり、棺の置かれていた部屋があった。そこにこの陵墓にかけられた費用と当時の民衆の総生産量の説明書が壁に掛けられていた。それを見ると、陵墓の建築費用の方が多くなつていった。明の時代の皇帝一人一人の為にこれだけの物を造るには、皇帝の絶大な権力と多大な労力が必要であつただろう。

今回、中国における二大遺跡を緊張感の中見学することができたが、北京市内のあちこちには銃を持った兵士たちをたくさん見かけた。このような状態の中で、観光地や天安門広場を見学でき、試合を行なったということは二度とないだろう。今回、このような経験ができたことに感謝したいと思う。



Your Staff Daiwa

これからの時代、情報と金融は(ダイワ)が大いにお役に立てる分野です。



大和銀行



第28回(女子19回)西日本学生選手権大会

8月22~26日
福岡大学 / 福岡歯科大

男子・福岡大 女子・武庫川女大

が優勝

男子

▼予選リーグ

○Aブロック

福岡大	24	18
福岡大	23	18
福岡大	30	13
広島大	20	16
広島大	19	13
天理大	21	18

○Bブロック

大経大	33	12
大経大	30	12
大経大	32	9
九産大	23	22
九産大	18	17
大教大	23	22

○Cブロック

同大	22	9
同大	30	12
同大	13	13
京大	19	16
京大	18	15

○Dブロック

中部大	31	18
中部大	37	9
中部大	39	9
桃山学院大	24	10
桃山学院大	23	16
鹿大	20	18

○Eブロック

大體大	12	0
大體大	19	17
大體大	32	9
名城大	57	12
名城大	21	18
近畿大	12	0

○Fブロック

東和	31	23
東和	27	17
東和	34	14
立命館大	25	23
立命館大	27	18
山口大	23	17

○Gブロック

中京大	25	16
中京大	27	15
中京大	25	15
京産大	18	17
京産大	24	16
高知大	24	19

○Hブロック

愛知学院大	22	20
愛知学院大	25	11
関大	17	13
関大	14	13
愛媛大	19	18
愛媛大	15	13

○Iブロック

山口大	21	23
立命館大	27	17
愛教大	34	14
愛教大	25	23
愛教大	27	18
愛教大	23	17

▼決勝

福岡大30

1119	149
23	大阪経済大

○aブロック

武庫川女大	22	13
武庫川女大	24	8
武庫川女大	25	8
中京大	28	14
中京大	21	7
福岡大	23	7

○bブロック

福岡大	19	14
福岡大	27	11
福岡大	32	7
大教大	22	8
大教大	19	3
岡山短大	14	10

○dブロック

大體大	27	2
大體大	31	9
大體大	31	8
九女大	24	15
九女大	21	15
関外大	16	12

▼決勝

武庫川女大21

129	5
10	福岡大

○cブロック

中京女大	19	15
中京女大	35	5
中京女大	29	3
天理大	29	11
天理大	34	7
京教大	13	12

各地の記録から...

東北

第8回青森県社会人クラブ対抗

(8月6日/青森東高)

▲1回戦

五 鉄 17-9 青商クラブ

紫球会 22-17 東朋会

▼決勝

五 鉄 18 (108-77) 18紫球会

▲2部

▲1回戦

ごうりき 16-14 暴走乙'89

七戸柏葉 18-16 青森教員団

▼決勝

ごうりき 15 (96-65) 11七戸柏葉

関東

第19回関東クラブ選手権

(7月1日・2日/富岡高校他)

▲1回戦

富岡ク 13-12 日川ク

I・日ク 22-13 日立栃木ク

46 G 会	20-17	小金ク
▼準決勝		
桜門ク	32-8	笠間ク
富岡ク	16-12	I・日ク
桜門ク	28-13	46 G 会
▼敗者復活1回戦		
日川ク	27-8	日立栃木ク
▲代表決定戦		
日川ク	30-10	46 G 会
I・日ク	33-18	小金ク
▼決勝		
桜門ク 23 (121-77)	14	富岡ク
▲男子2部		
▲1回戦		
学芸球駿会	16-12	笠間クB
マックス	26-16	北ク
甲府ク	19-14	若松ク
みかさくらぶ	24-19	前橋ク
▼準決勝		
学芸球駿会	15-14	マックス
甲府ク	24-13	みかさくらぶ
▼決勝		
学芸 芸 20 (713-710)	17	甲府ク
球駿会		
▼敗者復活1回戦		
笠間クB	23-19	北ク
若松ク	29-24	前橋ク
▼同2回戦		
若松ク	29-20	笠間クB

▲女子

▼Aグループ

俊成OG 21-18 日川ク

日川ク 19-13 光電ク

光電ク 21-18 俊成OG

③光電クラブ

▼Bグループ

御城ク 9-6 保土ヶ谷ク

御城ク 9-5 和洋ハンド

保土ヶ谷ク 11-7 和洋ハンド

オレンジク 23-7 御城ク

御城ク

和洋ハンド

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

保土ヶ谷ク

和洋ハンド

御城ク

守谷ク

我孫子

ジュニアA

筑波学園

ハンドク

守谷ク

▼決勝

守谷ク 17 (89-2)

▲女子

▼1回戦

坂戸ハンド

ボールNC

日吉台ハンド

妙義ハンド

ボールSC

守谷ク

▼準決勝

日吉台ハンド

守谷ク 8-6

守谷ク

▲千葉県協会杯男子

▼準決勝

我孫子

ジュニアB

高野スポー

少年団

守谷ク 11 (74-4)

▼決勝

守谷ク 11 (74-4)

日吉台

パード

6

日吉台

パード

6

日吉台

パード

6

日吉台

パード

6

日吉台

パード

6

日吉台

▼決勝

我孫子 8 (53-4)

ジュニアB

ユニアA

多摩SHC

▼準決勝

多摩SHC

塩山市ハン

ド・スポ少

▼決勝

塩山市 16 (88-14)

ハンドスポ少

5

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

多摩SHC

東京都高校総体

(日程・場所不明)

深川	18-16	学芸大付
東大和	16-12	砂川
昭和	27-7	保谷
科技学園	23-16	保島
武蔵工大付	15-9	高島
筑波大駒場	8-7	大崎
富士	36-14	大泉
田無	11-9	武蔵
小金井北	23-20	神代
両国	29-10	蒲田
上野	14-9	修徳
桜水商	20-16	広尾
日館	18-15	創価
駒高	26-7	東和南
世田谷工	19-16	日黒
新宿	25-3	江北
府中西	21-20	正則学園
東海大菅生	30-4	久留米西
▼1回戦		野津田

早大学院	富士	田無	小金井北	両国	桜水商	東村山	日野	駒高	新大	中大附	東海大菅生	▼2回戦	日大	雪ヶ谷	光ヶ丘	桜美林	八王子東	俊成	萩窪	調布北	片倉	墨川	江戸川	安田学園	南多摩	国分寺	武蔵村山	江東	早実	立川	久留米	石神井	青山学院		
34	19	19	25	26	24	33	27	21	23	24			14	20	18	18	19	29	16	18	28	12	34	19	16	16	35	32	38	30	19	25	23	17	41
12	12	14	11	16	11	9	20	14	17	15			7	7	15	16	15	16	13	11	12	0	13	14	12	10	6	25	12	8	11	21	15	8	1
武蔵工大付	筑波大駒場	山崎	五商	上野	鷺宮	福生	井草	世田谷工	府中西	錦城	豊多摩	駒込	秋留台	日野台	水元	青山山	明正	南平	府中工	白鷗	専大附	大森東	武蔵野北	田無工	秋川	淵江	小石川工	城西	清瀬	忠生	足立	篠崎			
八王子東	小布北	調布所	本分寺	国分寺	城北学園	昭和一	富士	小金井北	両国	日野	駒高	中大附	▼3回戦	日大	光ヶ丘	三鷹	八王子東	小成	萩窪	武蔵村山	北多摩	江戸川	安田学園	南多摩	武蔵村山	江東	大泉北	昭和一	久留米	青山学院	深川	富士森	科技学園		
15	31	22	18	16	22	26	24	18	26	22	33	15	27	20		19	23	19	30	25	24	29	28	21	16	22	28	29	15	19	29	10	29	24	24
12	2	14	15	6	9	20	18	17	20	14	13	8	16	16		9	4	8	10	11	1	11	13	19	9	8	14	21	10	7	4	19	22	21	
三鷹	片倉	墨川	永山	早実	立川	石神井	東大和	早大学院	田無	桜水商	東村山	新宿	東海大菅生	雪ヶ谷	南葛飾	桜美林	小平南	俊成	萩窪	武蔵村山	北多摩	江戸川	安田学園	南多摩	武蔵村山	江東	大泉北	昭和一	久留米	青山学院	深川	富士森	科技学園		
東大和	▼1回戦	④拓大	(順位)①明星②東京③日体在原	明星	日体在原	東京	明星	東京	明星	▼決勝リーグ	東京	日体在原	拓大	明星	▼準々決勝	東京	南野	府中	日体在原	城北学園	拓大	成城	明星	▼5回戦	日大	小岩	国分寺	国分寺	城北学園	小金井北	日野	駒高	▼4回戦	日大	
12	0			26	18	15	33	17	24		27	23	20	33		27	16	27	21	26	11	22	46		24	23	21	22	26	17	20	26	37		
				15	11	7	17	15	6		19	22	12	15		5	14	6	15	23	8	13	11		22	9	19	17	14	14	11	16	4		
野津田				東	拓大	拓大	日体在原	日体在原	拓大	南野	府中	城北学園	成城	日大	小岩	国分寺	国分寺	農大	小金井北	日野	駒高	八王子東	調布北	本所	昭和一	富士	両国	中大附	日光	野	田無	日野			
東大和	農大	八王子東	本所	▼3回戦	国分寺	共立第二	日野台	農業	雪谷	武蔵野女	富士森	豊多摩	久留米	明星学園	日大	東大和	神代	大崎	富士	小平	日野	墨川	東大和	桜水商	農大	保谷	八王子東	本所	▼2回戦	府中西	富士森	田無	日野		
18	20	14	12		23	11	13	14	15	6	30	17	12	8	23	11	15	23	9	25	14	9	14	18	8	6	14	15	25	26		11	12	22	
3	3	8	0		2	7	6	1	1	4	7	2	6	7	9	10	12	8	0	6	7	2	8	3	4	11	2	4	1		4	0	1		
館	桜水商	保谷	一商	▼3回戦	明泉鶴川	清泉	萩窪	文華女	府中西	日体在原	武蔵村山	福生	学芸大附	武蔵野北	田無	蒲田	東立	国分寺	上野	三商	府中東	五商	桐朋	砂川	園芸	井草	東海大菅生	小金井北	白鷗	南野	武蔵村山	調布北			
▼決勝リーグ	江東商	藤村女	日体桜華	文大杉並	▼準々決勝	江東商	佼成女	藤村女	菊華	石神井	日体桜華	東大和	文大杉並	▼5回戦	江戸川	青山学院	富士森	明星学園	神代	八雲学園	東大和	八王子東	▼4回戦	共立第二	江戸川	農業	青山学院	富士森	豊多摩	明星学園	小岩	神代	富士	日野	八雲学園
18	15	15	26		28	19	20	18	11	25	12	28		12	11	16	19	12	7	22	14		10	11	9	10	17	9	24	12	23	21	16	14	
9	10	12	9		5	7	9	14	8	11	11	10		11	5	2	5	10	6	4	10		5	6	7	1	6	3	1	8	3	7	8	7	
俊成女	菊華	石神井	東大和		江戸川	青山学院	富士森	明星学園	神代	八雲学園	府中	八王子東		共立第二	農業	豊多摩	小岩	富士	日野	農大	本所		国分寺	日野台	雪谷	武蔵野女	広尾	久留米	日大	東大和	大崎	小平	墨田川		

文大杉並 25-10
江東商 19-15
文大杉並 18-18
日体桜華 17-17
日体桜華 14-11
文大杉並 18-13
〔順位〕①文大杉並②江東商③日体桜華④藤村女

千葉県中学総体

（日程、場所不明）

（男子）

市川二	葛原二	佐原二	昭和一	妙典10	妙典	東邦大付東邦	妙典	東邦大付東邦	市川	逆井	妙典	江原塚	福原	市川	逆井	誉井	野田一	野田一	野田一
36	21	19	21	6	4	17	23	27	17	18	22	14	18	9	17	14	19	19	19
4	3	0	8	5	3	14	10	9	5	11	8	9	12	7	13	13	12	12	12
湖北台	西志津	聖徳井	白井	東邦大付	市川	逆井	江原塚	福原	誉井	野田一	野田一	柏南	南流山	花園	花見川二	葛原	佐原	佐原	佐原

逆井	花園	市川二	二宮	二宮	佐原二	花園	花園	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮
14	11	9	29	20	20	18	24	29	20	20	18	24	29	20	20	18	24	29	20	20
7	5	8	7	8	8	16	5	7	8	8	16	5	7	8	8	16	5	7	8	8
若松	昭和一	葛原	野田一	逆井	佐原二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二	市川二

第7回千葉県高校シニア選手権

（8月24、26日、9月3日/東京学館ほか）

（男子）

京葉	我孫子	八千代	二松沼南	二松沼南	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安	東京学館浦安
15	11	13	8	8	22	25	18	15	15	22	25	18	15	15	22	25	18	15	15	22
13	9	10	7	7	3	8	12	6	6	3	8	12	6	6	3	8	12	6	6	3
柏南	木更津	芝工大柏	小	京葉	我孫子	八千代	八千代	泉	泉	二松沼南	二松沼南	二松沼南	二松沼南	二松沼南	二松沼南	二松沼南	二松沼南	二松沼南	二松沼南	二松沼南

東海

愛知県高校選手権

（7月16日、8月5日/県内各地）

支支部予選会

名南支部予選

（男子）

昭和一	若葉看護	流山中	若葉看護	東邦	流山中	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護
9	13	10	12	15	12	10	12	15	12	10	12	15	12	10	12	15	12	10	12	15
3	5	4	5	11	5	4	5	11	5	4	5	11	5	4	5	11	5	4	5	11
佐原女	幕張北	佐原	聖徳	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護	若葉看護

昭和一	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海
22	16	12	15	16	12	15	16	12	15	16	12	15	16	12	15	16	12	15	16	12
4	7	7	8	7	8	7	8	7	8	7	8	7	8	7	8	7	8	7	8	7
名古屋大谷	松城	星城	昭和一	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海	鳴海

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球（J・H・A）



タチカラ ミニレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。

TACHIKARA 株式会社 東京都台東区松ヶ谷1-11-7 東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

岡崎西	▽3回戦	岡崎東	岡崎東	安城東	知立東	岡崎北	三河河	岡崎西	岡崎工	▽2回戦	一色	豊田東	岡崎東	安城東	碧城南	豊田南	三好南	刈谷南	三河河	岡崎西	幸田南	安城南	▽1回戦	◎西三河支部予選会	一宮女	▽決勝	五條	▽3位決定戦	一宮女	佐屋	木曾川	木曾川	尾西
20	17	20	15	14	23	17	32	29	14	11	23	14	10	21	14	16	15	23	20	24	9	9	12	12	33	16	14	21	17				
19	5	2	4	8	4	15	6	14	12	10	4	8	8	7	7	13	10	11	13	9	3	3	11	11	4	8	6	7	6				
岡崎工	一色	豊田南	碧城南	豊田南	三好南	刈谷南	幸田南	安城南	豊野	高浜	愛教大附	刈谷北	西尾東	西尾東	吉良	豊田	衣台	刈谷工	安城工	碧城南	佐屋	犬山南	犬山南	五條	尾西	津宮	島						

岡崎東	西尾	三好	▽2回戦	豊野	吉良	岡崎北	豊田	刈谷	衣台	西尾東	岡崎東	刈谷北	知立東	西尾東	豊田東	▽1回戦	知立東	三河河	三河河	岡崎西	岡崎西	岡崎西	▽決勝リーグ	岡崎北	岡崎北	岡崎工	岡崎工	岡崎工	▽5位決定リーグ	岡崎東	知立東	三河河
18	9	21	23	21	13	10	22	27	16	24	11	25	13	19	27	14	18	10	28	16	12	20	22	33	23	17	18	26				
9	8	1	2	11	12	10	3	2	9	9	5	1	6	13	11	13	15	10	17	12	8	12	20	20	10	14	7	17				
刈谷北	知立東	豊田東	碧城南	岩津	高浜	岡崎北	安城南	幸田南	一色	愛教大附	安城東	安城東	知立東	岡崎商	岡崎東	岡崎東	知立東	岡崎東	岡崎東	知立東	知立東	三河河	安城東	岡崎北	安城東	岡崎工	岡崎東	岡崎東	岡崎東	岡崎東	岡崎東	岡崎東

半田工	◎Bブロック	武豊	大府東	大府東	半田東	半田東	半田東	○Aブロック	▽予選リーグ	●知多支部予選会	豊田南	三好南	三好南	安城学園	安城学園	安城学園	西尾	岡崎東	岡崎東	岡崎東	岡崎東	岡崎東	▽5位決定リーグ	安城学園	豊田南	岡崎西	三好南	安城学園	岡崎東	豊田南	豊田南	岡崎西
16	19	14	19	21	30	20	18	18	15	11	18	16	18	15	11	11	15	5	23	13	10	20	18	15	20	22	21	16	10	23		
7	12	8	5	6	6	7	12	12	4	5	12	8	12	11	11	11	11	4	10	6	9	5	5	10	5	4	4	8	2	6		
半田	常滑北	武豊	常滑北	武豊	常滑北	大府東	大府東	大府東	大府東	大府東	岡崎西	岡崎西	豊田南	岡崎南	豊田南	三好南	豊田南	豊田南	西尾	西尾	西尾	岡崎	岡崎	岡崎	岡崎	西尾	豊野	吉良	刈谷	衣台	西尾東	

半田商	半田商	◎Bブロック	常滑北	東海商	東海商	半田商	半田商	半田商	○Aブロック	▽予選リーグ	大府東	半田東	半田東	▽1位決定リーグ	大府東	半田東	半田東	▽4位決定リーグ	東海商	内海	内海	半田東	半田東	半田東	武豊	武豊	武豊	武豊	東海商	大府東	大府東	桃陵	桃陵	桃陵	半田商	半田商
21	24	9	12	5	25	17	19	10	10	9	10	10	9	13	18	20	21	11	11	22	26	16	18	19	11	11	7	11	13	19	13	19	22			
2	4	6	7	3	2	5	14	13	10	15	9	7	7	12	12	12	6	4	10	15	13	11	8	7	8	8	7	6	10	10	14					
大府	桃陵	東海	東海	常滑北	東海	常滑北	東海	東海	東海	東海	大府東	大府東	大府東	大府東	知多	知多	知多	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	東海	

国府	国府	蒲郡	蒲郡	蒲郡	○Aブロック	▽予選リーグ	●東三河支部予選会	半田商	武豊	武豊	▽1位決定リーグ	東海商	半田東	半田東	▽4位決定リーグ	阿久比	内海	内海	半田東	半田東	半田東	武豊	武豊	武豊	武豊	東海商	大府東	大府東	桃陵	桃陵	桃陵	半田商	半田商
22	16	29	16	14	13	9	8	9	8	8	9	9	8	9	13	16	11	18	9	15	15	19	8	11	11	11	11	6	13	13	24		
12	11	6	12	11	11	8	7	11	8	7	9	2	3	3	8	8	1	8	8	2	2	6	8	9	1	1	5	4	9	1	1		
豊橋商	時習館	豊橋商	時習館	国府	半田商	半田商	半田商	桃陵	桃陵	東海商	知多	知多	阿久比	内海	内海	阿久比	内海	阿久比	内海	阿久比	内海	内海	内海	内海	内海	内海	内海	東海	東海	東海	東海	東海	東海

豊橋西	豊橋西	○Eプロック	▽予選リーグ	(女子)	桜丘	▽決勝	国府	▽3位決定戦	桜丘	浦郡	▽準決勝	国府	桜丘	豊橋工	蒲郡	▽決勝トーナメント1回戦	豊橋工	豊橋工	豊橋工	○Dプロック	三谷水産	豊橋西	豊橋西	桜丘	桜丘	桜丘	○Cプロック	蒲郡東	豊橋南	豊橋南	豊橋南	蒲郡東	豊橋南	○Bプロック	時習館
15	23				17	17	15	27	23	18	25	18	15	17	18	15	17	18	18	13	18	13	14	16	17	16	20	11	15	21	11	9	19		
7	8				8	14	13	19	17	7	14	16	10	12	13	9	9	9	9	9	13	3	11	7		10	8	8	11	10	5	9			
蒲郡	御津				蒲郡	豊橋工	豊橋工	豊橋工	豊橋工	豊橋工	豊橋工	豊橋工	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	御津	御津	蒲郡東	御津	豊橋南	豊橋南	豊橋商		

大山南	桜丘	名南工	春日井南	岡崎西	▽1回戦	(男子)	▽県大会	豊橋商	▽決勝	豊橋西	▽3位決定戦	豊橋南	豊橋商	▽準決勝	豊橋南	時習館	豊橋商	豊橋西	▽決勝トーナメント1回戦	豊橋商	豊橋商	○Hプロック	豊橋東	時習館	時習館	○Gプロック	蒲郡東	豊橋南	豊橋南	○Fプロック	蒲郡東	御津	御津	豊橋西
28	17	11	14	36			11	10	18	22	22	16	17	19	16	17	19	16	16	25	15	12	19	11	11	11	11	16	13	不戦勝	不戦勝	11	不戦勝	
16	12	9	10	11			8	9	5	10	7	4	8	8	11	8	8	11	11	12	5	6	6	8	6	6	6	7	11	5	5	5		
春日井西	尾西	旭丘	知立東	蒲郡			豊橋南	時習館	時習館	豊橋西	豊橋東	御津	蒲郡東	豊橋東	宝陵	宝陵	豊橋	国府	国府	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	豊橋東	

岡山	東海女	▽1回戦	(女子)	桜台	▽決勝	桜台	春日井南	▽準決勝	中京	桜台	東海	春日井南	▽3回戦	中京	向陽	桜台	東海	犬山	名南工	春日井南	▽2回戦	中京	愛知	向陽	岡崎	岡崎	佐織	一宮	桜台	東海	五條	三好	武庫	佐好屋
11	25			10	21	21	20	26	23	19	22	28	24	29	23	20	20	24	25	22	27	23	23	22	22	22	24	42	26	21	24	24	10	
10	8			3	12	19	16	10	13	11	21	24	17	12	16	18	17	14	8	17	15	16	16	12	19	19	12	14	15	10	10	10		
犬山	尾西			10	中京	東海	向陽	犬山	名南工	愛知	岡崎	佐織	一宮	五條	三好	武庫	三好	武庫	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋	佐好屋

三好	中京女	三好	安城学園	中京女	緑丘商	三好	安城学園	一宮女	半田	中京女	豊田南	緑丘商	三好	東海女	安城学園	五條	鳴海	市東	半田	岡崎	中京	天白	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南
5	4	17	18	23	25	16	11	24	20	18	20	15	3	10	16	34	25	17	21	12	17	15	25	28	10	9	19	16	19	27	27	7		
5	2	15	14	11	14	7	7	15	11	9	12	6	2	10	11	2	6	12	17	12	13	8	12	8	9	8	8	12	3	7	7	7		
7	中京女	安城学園	緑丘商	一宮女	豊田南	東海女	豊田南	五條	鳴海	市東	岡崎	天白	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南	豊田南

A4版84ページ・カラーページにスーパーショット満載!

月刊誌 スポーツイベントハンドボール

毎月20日全国書店にて発売中!

1冊 ¥600 年間購読(1年間12冊・¥7,200/半年間6冊・¥3,600)

(株)スポーツイベント 〒101 東京都千代田区神田小川町1-9 川上ビル3F ☎03-294-5231(代)

第7回松野杯岐阜卓球高校

(8月22日・23日/岐阜卓球高校)

(男子)

益田	加納	益田	益田	加納	長良	▼2回戦	郡上	不破	大垣女	▼1回戦	羽島北	▼決勝	多治見北	羽島北	▼準決勝	多治見北	長良	羽島北	大垣南	▼2回戦	多治見北	長良	岐阜工	羽島北	大垣南	▼1回戦
16	9	14	18	13	9	24	16	5	8	10	13	15	12	14	14	19	14	12	13	17	19	14	12	13	19	13
6	5	13	8	4	6	7	13	4	4	5	10	12	0	10	12	12	7	12	10	10	12	0	12	12	3	
益田南	長良	郡上	不破	大垣東	大垣女	池田	岐阜南	羽島北	多治見北	大垣南	長良	羽島	岐阜工	益田南	美濃加茂	中濃西	池田	不破	海津	各務原東	池田	不破	海津	各務原東	各務原東	

益田9 (3-4) 6加納

第6回東海地区少年少女交流会

(9月15日/鈴鹿市スポーツセンター体育館)

(男子)

益田	加納	益田	益田	加納	長良	▼リーグ戦	郡上	不破	大垣女	▼1回戦	羽島北	▼決勝	多治見北	羽島北	▼準決勝	多治見北	長良	羽島北	大垣南	▼2回戦	多治見北	長良	岐阜工	羽島北	大垣南	▼1回戦
16	9	14	18	13	9	24	16	5	8	10	13	15	12	14	14	19	14	12	13	17	19	14	12	13	19	
6	5	13	8	4	6	7	13	4	4	5	10	12	0	10	12	0	7	12	10	10	12	0	12	12	3	
益田南	長良	郡上	不破	大垣東	大垣女	池田	岐阜南	羽島北	多治見北	大垣南	長良	羽島	岐阜工	益田南	美濃加茂	中濃西	池田	不破	海津	各務原東	池田	不破	海津	各務原東	各務原東	

第40回三重県総合選手権

(9月10日・24日、10月1日/津東高校、ジャスコ)

(男子)

益田	加納	益田	益田	加納	長良	▼2回戦	郡上	不破	大垣女	▼1回戦	羽島北	▼決勝	多治見北	羽島北	▼準決勝	多治見北	長良	羽島北	大垣南	▼2回戦	多治見北	長良	岐阜工	羽島北	大垣南	▼1回戦
16	9	14	18	13	9	24	16	5	8	10	13	15	12	14	14	19	14	12	13	17	19	14	12	13	19	
6	5	13	8	4	6	7	13	4	4	5	10	12	0	10	12	0	7	12	10	10	12	0	12	12	3	
益田南	長良	郡上	不破	大垣東	大垣女	池田	岐阜南	羽島北	多治見北	大垣南	長良	羽島	岐阜工	益田南	美濃加茂	中濃西	池田	不破	海津	各務原東	池田	不破	海津	各務原東	各務原東	

平成元年度A・B級合格者名簿

○A級

錦織 進(北海道) 田中 勇(北海道) 藤原 仁志(秋 田) 小笠原忠芳(岩 手) 高橋 元一(岩 手)
 照井 裕幸(宮 城) 星川 威雄(山 形) 佐東 秀治(山 形) 田川 卓史(福 島) 斎藤 仁宏(福 島)
 小山 浩(埼 玉) 村松 誠(東 京) 三辻 訓(神奈川) 小坪 新一(富 山) 光安美津夫(富 山)
 佐谷 光一(大 阪) 村尾 亮(大 阪) 中園 嘉彦(福 岡) 大和 豊(福 岡)

○B級

横山 繁(青 森) 渡部 努(秋 田) 高橋 一(秋 田) 長野 和樹(岩 手) 斎藤 輝夫(宮 城)
 佐藤 久(宮 城) 伊藤 安敏(宮 城) 尾形 俊賢(宮 城) 佐々木弘幸(宮 城) 佐々木正弘(宮 城)
 菊地敬一郎(宮 城) 奥山 壽一(山 形) 穂積 清康(福 島) 橋本 春二(福 島) 遠藤 均(福 島)
 上野 覚(福 島) 塩田 幸男(福 島) 仲田 稔(千 葉) 増田 敏雄(千 葉) 武藤 寛(山 梨)
 関口 直人(山 梨) 寿川 智博(埼 玉) 安食 邦明(埼 玉) 大東 秀明(東 京) 加藤 益弘(東 京)
 中山 恒憲(東 京) 小嶋 啓新(富 山) 幸塚 孝行(富 山) 矢田 晃章(富 山) 藤井 善彦(福 井)
 小林 豊(新 潟) 藪内 弘志(三 重) 細井 和夫(愛 知) 中野 正彦(愛 知) 岡本 寿一(大 阪)
 山下 公恵(大 阪) 国府 功(京 都) 西 英男(岡 山) 上野 幹彦(岡 山) 丸川 勝巳(岡 山)
 大塚 敏明(岡 山) 奥川 和永(岡 山) 西田 恵介(岡 山) 内藤 健(岡 山) 守安 聖友(岡 山)
 万代 和孝(広 島) 福岡 篤紀(広 島) 吉兼 敦生(山 口) 田原 和雄(山 口) 吉村 誠司(山 口)
 谷口 友一(香 川) 泉谷 俊郎(香 川) 亀井 好弘(香 川) 渡辺 一晶(香 川) 平野 雅也(香 川)
 松井 等(香 川) 高橋 卓也(高 知) 石原口秀樹(宮 崎) 米倉 公司(宮 崎) 渡辺 正徳(宮 崎)
 中川 栄一(宮 崎) 松森三樹男(兵 庫) 岡辺 清和(兵 庫) 伊藤 徳之(北 海 道)

"WITH YOU"



先進のテクノロジーで明日を見つめます

あらゆる用途の特殊鋼、そして各種機械製品の供給を通じて未来
 社会の建設に参加している大同特殊鋼。私たちのテクノロジーは、
 宇宙開発に、原子力開発に、そしてあらゆるエレクトロニクス産業
 に、いま大きく花開こうとしています。より豊かな明日を、あなたと
 ともに築くために——。

大同特殊鋼

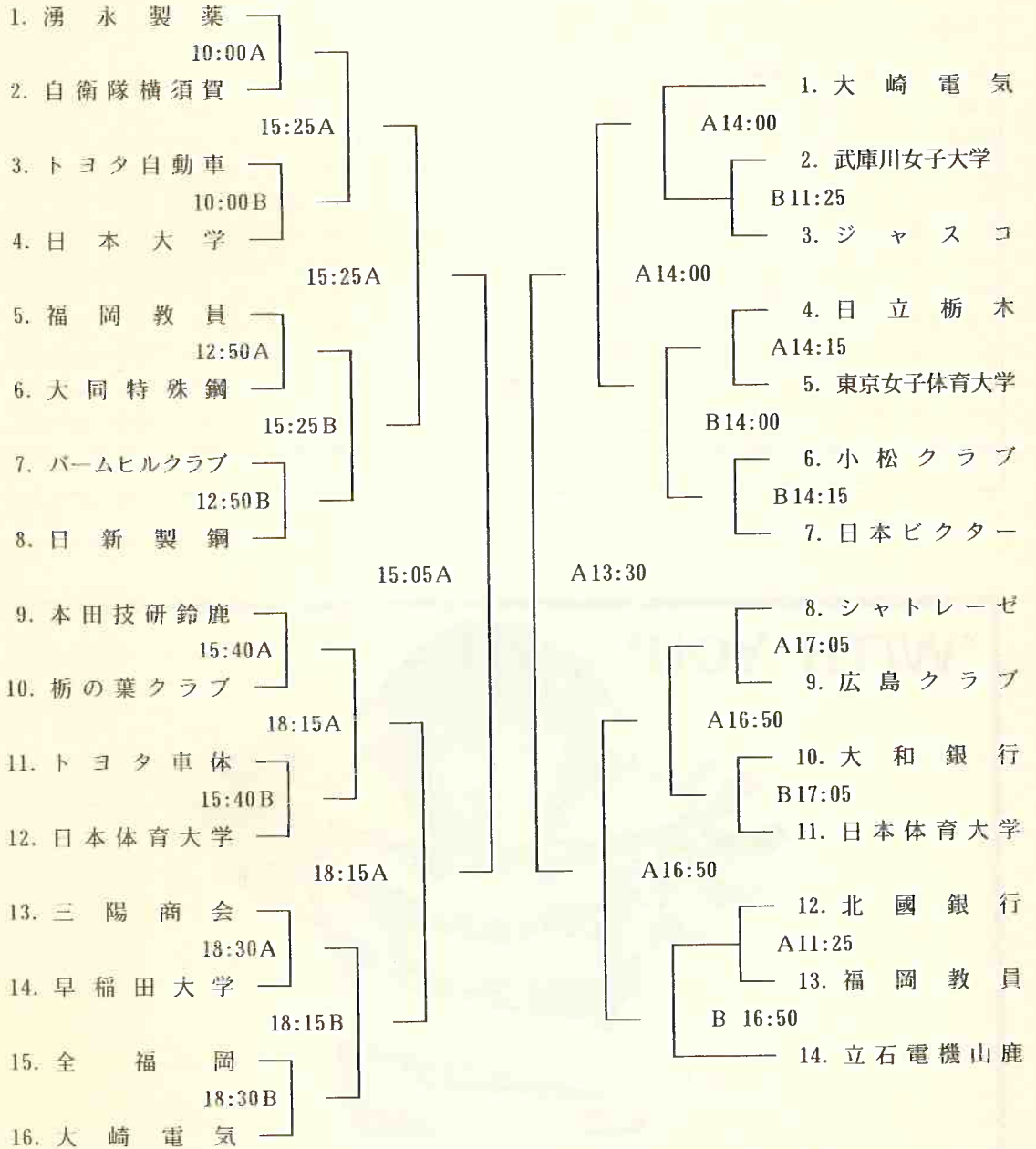
本 社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18(興銀ビル)
 ☎(052)201-5111(大代)
 支 社/東京 支 店/大阪

「第41回全日本総合選手権大会」 組合せ

[男子]

12.21 22 23 24 24 23 22 12.21

[女子]



※12月21日(木)～24日(日)まで

[会場] A 駒沢屋内球技場

 B 駒沢体育館

ソウルで活躍した、 もっぴひよっのジャパン。

これが頂点。ソウル・オリンピックの日本選手団に
採用されたスカイハンド[®]ジャパン α -S

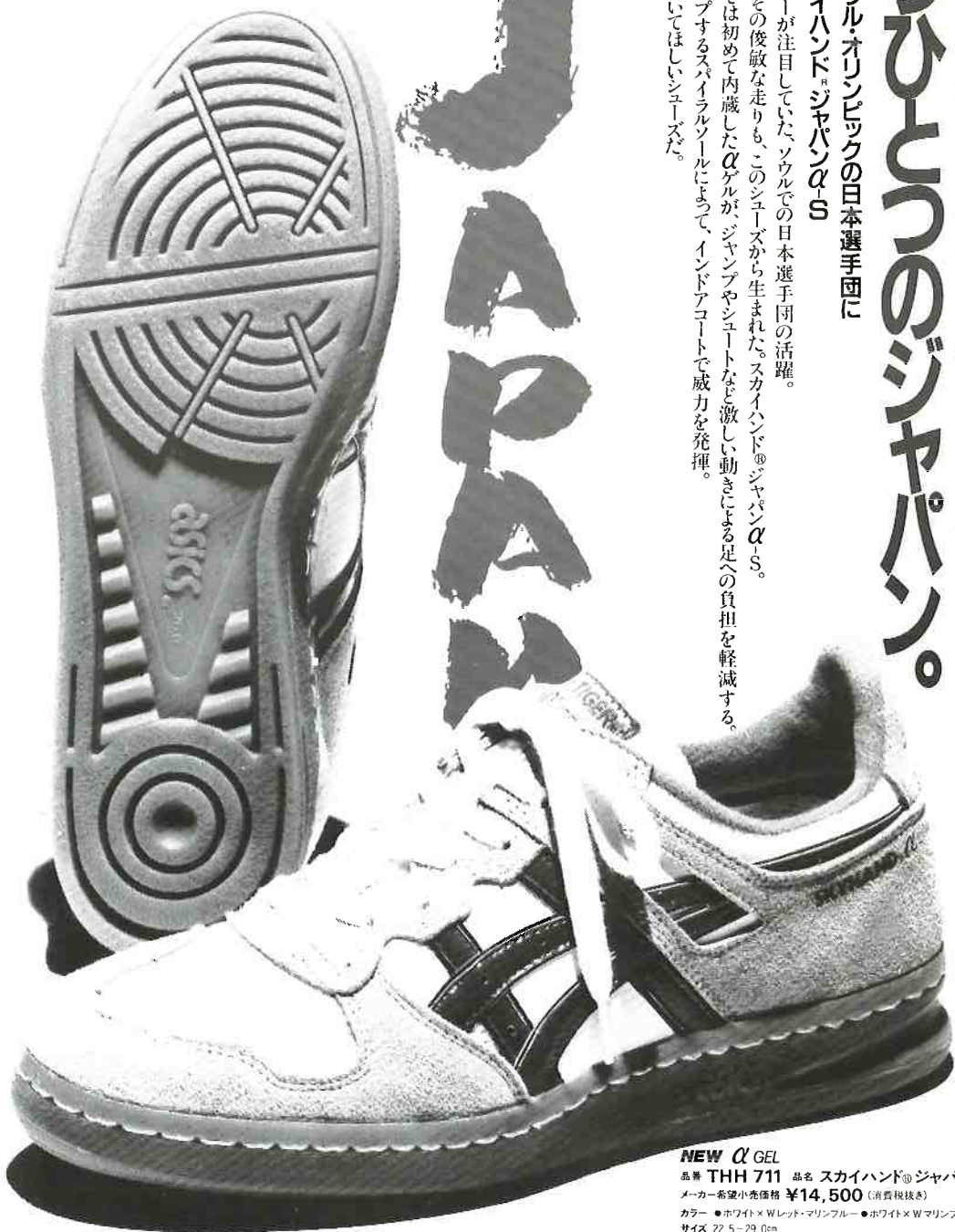
すべてのインドポラーが注目していた、ソウルでの日本選手団の活躍。

その鋭い切れ味も、その俊敏な走りも、このシューズから生まれた。スカイハンド[®]ジャパン α -S。

インドポールシューズでは初めて内蔵した α ゲルが、ジャンプやシュートなど激しい動きによる足への負担を軽減する。

吸いづくようにクリップするスパイラルソールによって、インドアコートで威力を発揮。
これは、胸をはって履いてほしいシューズだ。

JAPAN



NEW α GEL

品番 THH 711 品名 スカイハンド[®] ジャパン α -S

メーカー希望小売価格 ¥14,500 (消費税抜き)

カラー ●ホワイト×Wレッド・マリンブルー ●ホワイト×Wマリンブルー・レッド

サイズ 22.5-29.0cm

asics TIGER

●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ
〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 624-1814(専用)・(03) 624-2221(大代表)

●Rは α アシックスの登録商標です

株式会社 アシックス

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第二九三号

昭和四十年六月 平成一年十一月二十六日 印刷
第三種郵便物認可 平成一年十二月一日 発行

東京都渋谷区 一三六一
電話代表 一三六一
振替東京 六一五八三四八番 発行人
編集兼 安藤純光



桜田淳子は、東洋証券が、
好きになっちゃったみたいです。

10万円から始める、あかるい財テク

中期国債ファンド

公社債投資信託・追加型 (設定・運用は日興投信)



東洋証券

■本 店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電 話：03(274)0211
■全国の支店 ■海 外：ロンドン・ニューヨーク・香港
■資本金：総2,900万円 ■東京・大阪・広島一部上場

定価三百五十円
(年間購読料
三千三百円)